されてむらくたに皇軍の各地進出で間北北停車場附近の敵軍は形勢非なりさ見て同地の守備を保安隊に一任撤退を決意問題前方面の敵國火を慰するが如き鬼勢に出でたので支那軍は冒下威を同方面に選軍を繋送る軍の謝用を群止せんとしてをり、昨二十四日來國所に壯烈な白兵事が壓開 海二十五日 同盟 〇〇及び北方〇〇僧地に果敢な範囲上陸を敗行したわが軍に延駆戦を配道、家に〇〇節隊は昨二十四日氏に芸術製地職を占護、職北及び

陸軍部隊逐次敵を制壓

【○○二十五日同盟】今曉四時北支の黎明を衝き○○にある我が砲兵陣地は良郷西方の北車 平頂山方面の敵に對し一齊に砲門を開くと同時に小林部隊は壯烈な總や撃を

的大打撃を興へ完全に占領、同部隊は〇〇〇を押し立てて萬威を絕叫後、息つく間もなく 山また山の西方高地に進撃激戦の後、遂に難攻不落を誇る三百四十六米の高地の敵に全滅 【〇〇二十五日同盟』

| 昨里村に向った小林部隊主力は午前七時半攻撃前進を開始し職々たる

城各要地を占領突破難線居庸爛を始め長

また強御郷は同

緑方面も南口

海飛りを目指して二十二

族を掲げ限下に見下す懐來平野にいよく~急長城線を占領し各部隊は何れも長城高く日電低の一際は原山より山野のを攻戦、渡渡を忠漢、二十四日野、由田、撃後駆影戦は白い、石武勢を温温し長城市戦日を出戦し 連日来の蘇門に泥酔脂を没する標路をものともです更に敵を急に ●人投資額面北標高一十三百九十米の高地(八差額面方へヤロ) である、更に平総線四方より運転の適田部隊は自洋域より山田深く

左やうた山麓が重盛しま、壁堰となり急に名吠し職い悪臭がで南口鉱にぞれば兩側は、ほも※のは粉紅の是家は文字通り

駐英支那大使コム

原則的に受諾する 用

部。利川市、桑 院向之 其六月年製

**芝**黄

米國は外國との同盟や消害を

行るが、極端な単立もいでも 昌榮北支建設の 化支を視がせよ が混合いいしゃ

横りで映画者を に脱跡のさ中に の欠乏にあるのであります。 天に吾々の身間に 最も必要

一個一時一年安 - 七符様でしめ 非常時に



# 秋氣訪る新戦場

【○○二十四日同盟】居城開路落後收竣の敵を最減す。 小四日午前午後に亘り各部隊は銀堤を連ね一

**南貫村の山岳地帯に更に攻撃前進を開始した** 

神逑·懷來平野席捲

の敵

は死傷者を收容し思すこれをの強酸に堪へかね各前線において

金廿四日同盟」支配軍は我和「盟和政前上國の際南張に抵抗を

づけた酸は、我が方に収容した

一千五百名を收容

野天に真したまく湯

多数を占めてゐることが制明した

安那側赤十字配の調査によれば「方面に出動山服内の形型を買して四百卅一名に建してゐる。廿四「撞綻する飛行機は去る十五日面ロ

司令部午前十時越美—栗鵬大尉の【天津二十五日同盟】支那駐屯軍

日本國民の誇りと執いを高東 上海在留の半島同胞、今度に

むその幸福を講 て、父京坂に舞 支那人が組図

八頁

臣祈願東側の厳陣目がけて膨慢してつてゐる、後が衝突随地から

壁が上る、森然だる音響は附近の 北門の城壁を降りるとことはわが 思慮がいの言意様に進むとわが 言はん方なし、第

敗撃され見解い岩壁を履け出し

車の影響が、調整はなほも股々一の製地を占護、世級日逢に目指す一

亦柴部隊の偉功

【濁流氣一十四日同盟】単而器方」と敵部隊主力と激突し遂に之を建

して響く、雨上りの夕陽に照り | 歌海縣を攻略し城門高く日鐘派を | つあると間時にアメリカ級府の歌 |膝は熟拗にゲラリ腓術を以て状が|| 部居保護に賜うる新しい手段以外||線した、地の利を知る報源治安部||向がはつきりしない事實に謄み居| り廿三日にかけ〇〇及で〇〇地巡 端端を塞げること、なったが日本のがら先づ〇〇を輸売し廿二日よ 縁を閉き上来の事態を中心としてながら先づ〇〇を輸売し廿二日よ 縁を閉き上来の事態を召集して臨時間 英緊急閣議

> 愛用を博せる 新人層に躍進的

破性化しつ

小 大 一·五〇

液般粧化

度、南京を空襲

飛

本町 本町 井 首 復 店 本町 本町以川皮店 本 新 僧 百 貨 店 貨 店 貨 店 貨 店 賃 店

長海軍大闘吉田和雄氏(三)は去る。遂に八日二十一日機應○の1、東京市語)○○海軍航空除分除。能を遺憾なく避難しつくあ 行場に待機せる飛行機多数を焼き多大の 後十時版優一版の窓製があったが我が猛烈な砲火方面は特に製幣はないが全線に亘り租界より取線 不可能と知った 他に機能を落

へ派兵 一間型」イタリ

のアチザベス駐田第十二歳一千名山島留民の保護部に撤さ保護のた 十四日午後アギザベバ とに狭定し 石

動の上海部合館路は底盤の連り 朝郵青島線 芝栗線も中止

か、中止に決 が更に附加さ

健康・經濟一家の幸福は 國民の體力を改善し!! **幺米食**にあり

た、東理由を簡単に申しますと、立 名に喰しく時ばれる機になりまし 食べたいのたが味が悪くが思 本に喰しく時ばれる機になりまし 食べたいのたが味が悪くが思 本になりまし 食べたいのたが味が悪くが思

脚氣や胃腫病、動脈硬 ます。共の他ニシン、ボーダラ 糖尿病、心臓病、 の方面に誠に事實であります。



せしめんこしたが我が陸職隊の精鋭安田部隊出せしの我が陸軍の到着前に職闘を有利に展開出せしの我が陸軍の到着前に職闘を有利に展開日本しの我が陸軍の到着前に職闘を有利に展開きたのでものので、軍事が関係を対した

防備する。技が強重隊に添加と攻撃を加へ来つたが我が陸重隊は上く

節は第と節題力を喪失した優様である、かくる懸躍軍の果敢な敵的

上陸が被行されたので支那側は後方に待機してあ

八十七、一ヶ師を開北、



答されてある都を合して一萬名を

路は破壊されい。 闘もなく、OOグラブから前級へ弾丸を 體が至る ところに浮い

支は風來坊 **鄭舜は交字通り雨霰、記書はすぐ棚の中にガバとうも臥した、値か五、六十米の近田雄の財際した彫刻的一哩除に置り陸り近** 腿が作られ、日間を目ざして猛く敵の姿がすぐ目の前に見え は突進しては父伏せ「危い老新聞記載く伏む」と配 ていると歌の記載だ、機銃や 樹樹畑の 合間を見て80つくばつて歌むとごつんくと異常のものからで、嘘をおげ 7代れた蘇の死還がある、蘇甲織師が散乱してふる、封を切らぬすから競令をかけられて顕を突き込んだ、少し頭をもたげるとう 知に機能された地に、自動の犯器の平野に思もつかせず自 この邪態相が成つも後つも讃楽してある。昨夜遊覧した歌が我 砂想をあげて忽ち動頭が直く時にバラーへと飛んで來

壯烈!白晝の白兵戰

部隊の信望を集めた山根大尉

持つてゐた水南には敵卵が三部質 下さいました、で戦地から度をそれはく、親身の標に交際して「山根さんは私道の様な者でも

別角の軍刀も

長尾中尉の宅では語る

卒業で、山口際大島地安下司町の 長用一念氏(二)は瞳士第四十四期

龍光寺で慰霆祭

マロネーズ

Δ

本

剤の

靈如文

他胃腸障害糧の疲れ慢に混血の場合其の保育の場合を関いた。一種の宿酔の場合はの場合はのは、一種の宿酔の場合は、一種のなり、一種のは、一種のでは、一種のでは、一種のでは、一種のでは、一種のでは、一種のでは、

所究研學化理丛葉鄉本計一義

後七八五五三〇五九七七二号中は竜・春三七五三二城京替振

中城百貨店

水村乘開(本 型) 新井薬房((本 型)

戦線に贈る温

めに、今後はこの方面の旅行者が、別、受取って持つてゐないと北な地中の北文人りを脱組取締るた。既は夢住するものはこの身分離財産 関からこの配の異 來班や不良。從つてこれからは北文方面に節行産 関からこの配の異 來班や不良。從つてこれからは北文方面に節行

は絶對拒否

門通セプランス個院前安全地番は、無路にも安全地帯に飛込んで、財は観彩、中谷見置す 11・1・1・1 を記り込む価値しま、重報にも数金地度に加込んで、財は傾称、中谷は増生度は上級一五日午町一時二十分ごろ宜城市一段。こめ央土力、戦略中谷見賀土賞、民に関節選打金百三週間、ケ選が近日午町一時

安達少尉等三氏の奇禍

タクレー京九一八一號 ――遊順手 自動車は大阪した、本町窓で遊転旅た京映四大門町一の三一京城組 本を折り上唇製傷の解説を行び、

川に入港せんとした野

湯水量を完飾した、間景では疑利

嫁ぐ正直娘の犯す罪

の着と簡定。まつ女中の李定子(こ

200

南北 西南 の乃 屋至

いふので二萬枚の詞稿チョッキ

寫眞報國

銃後の姿を戦線に送る

應募印畵全部皇軍慰問に戦線へ送る

二十圓、三等三人各十圓、但しこの質量は受容が一十圓、二等二人を含まるる人賞金一等一人三十圓、二等二人を

**高**尼中尉、顾見中尉、

| 京城町内では悲鳴をあげ水屋だけ、んで悪徳水圏かあることを採却しる| 簡繁の離児々泳々か豊く足のため | は近年にない大野島それにつけ込

一直に飲めしたので、文典郡長に直部一貫間を世五日井坂文書郡長に直

李九川男、その他職僚者

心語の思を接げやうで はありませんか、どしく 優秀な鳥属

千四を同僚社際成一同より二千回

仁川の潮時

防空協定を改定

وي مي مي مي مي

主演ジャンイルリイ

Men do en en de en

**後は戯上來る十月一日から終上げ「壁半から本府に朝鮮中央院会談事」といる日支の情談によつて院を一角られて來たので、廿五日午後一** 

本府と軍當局打合

ける出肌

九雨日東京明治神室外苑に於て舉 **某陸上野抗頭技は來心サハ、サ** 

から強力な

は、とリキシン文はイマヴェンの依服 ついに依り活り識いつらいきょうなの依服 ついになり活り識いつらいきょうない

れた個な人

(約六〇名) 年齡十八歲以上三十歲以下(約三〇名) 年齡二十歲以上四十歲以下

意院

八葉語ュテ

樂

部

気のツルチラ

他注意事項を指揮を別に取らる。他注意事項を開団なら言語するつらい酸解を原因から言語する

電話本局2000人大部 院 長 人病 原 學(本)六四 第 第 院





は、中央観察が耐んで困れる人は ・ 中央観察が耐んで困れる人は ・ カルニれと駆は了皇く原形ある ・ 大家配置が耐んで困れる人は ・ ウィ津・研究・所(演覧なく行 ・ ウィ津・研究・所) いか逆方はハガキにつらい信釈を 140

風·高 から治療 血壓 する 本で治

ない事を離め、 て洒茶にし動 シビルなど鹽油面の危険ある人 不眠的遊野場、足量ハレ、よるひ 博士の新療法 吸症と、としく等で苦しむ人 h

MITAMASA SERVICE

たとつて組り気道人の手助を関係に関った女生健か九十五名の名き

を含く短波して自転的に五段十隻 する百十歳名の人夫! 太田乙二郎 一部丁旦選工防水堤補強工事に出役 れも要体中にいろし、た方法で童

人夫の感激

先生が調べて<br />
感激<br />
夏休み中について

「米州」二十三日午後四時空間道。 24 かけまして 英雄の歌いを が 25 解離の出して 高射像脚端二 要を献 法を謝し 東京 という にゅう 原語中の ( 18 を取代支着が 集合 航後の 後途に 性気を影の 兵を上 入る歌の時間 28 の に関う 原語中の ( 18 を取代支着が 集合 に対して 20 が 18 を取り 18 を取

差當り不足器材費集めて

| 1 位久保をもが限して配別所では一 | 1 位久保をもが限して配別所では一 | 1 位久保をもが限して配別所では一 | 1 位久保をもが限して配別所では一 | 1 位久保をもが限して記して記別所に | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 位 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大 | 1 d 大

その中に高女校四年生期内ス 灰ぐましい

|静山||府では皇重将士へ贈る慰||ミ子、長田ハル子南姫は布片に古||訪れ||死んた息子の遺言です』と

を順形しこれを激動文と時に診断、文銀川村氏の話によると令息勝人の私」と『武派長久愛國』の文字「百個を皇軍歌問金として寄取した

二千五百の慰問作文と共に

群山から第一線

性筋部便識ではその結晶の第一

用させ、これを致つて階級を購入

除投井上田多中財はその家庭の子

「大田」 計三日午後九時二十分號 - 西島して親語に福助してる。 大田 源洋蝦夷が運行、鯱山間高級 - 五島の女人と夕宴伎に外団大田源洋蝦夷が運行、鯱山間高級 - 五島の女人と夕宴伎に外団で、駅山間高級 - 五島の女人と夕宴伎に外団で、田郷等内にする。

こりですれバイオレット

なっ香りを含みます。
るものにしてスミレの芸術三千數百個の内よの位かに一夏を得るに維う過費重にして高級の方と、

一十十十十

1)

定價 金五十起

寛はユリの花敷百個に等しく質に貴重なる香る・南燐産ニリの花の香りにして本香水の一め、南燐産ニリの花の香りにして本香水の一般の薫りは芳香の後つなる非世界─と解せら

心一人緊張を覚え数死に身を固め 受け列車は立往生ご、に於て身

來て黒い土煙を上けましたがそれ

活像に攻撃削進の隊形整へ高車伽一時に午後三時、総関五〇〇木岩果

**兵営の友情美談** 

病母を残し入營の孝子に

今度は郷友が醵金

へたが用るなく経論した行 を買ったので輸出に進行手

よく一週間を保ちます。 を魅了する芳香は一滴

バリジナルロ

趣味の

i.

重にして高價なる香りを含いますより値かに一覧(十章滴)を得るに過ぎぬ貴、おり値かに一覧(十章滴)を得るに過ぎぬ貴、終致したるものにしてバラの推約三千闌の内、の花より此の薫りは南嶽ブルガリヤ産のバラの花より

定價 金五十酸

世界高貴の花精三十八種

アリデナル 香水

が藝術的に調和して萬人

長戸伍長のたより 御姓松本)は川、日也一き

して、

自他共に爽快な

夏の汗ばむ體臭を消

氣分を満喫!

郷合所に安置し一般府民の懐吾参一で 足るので近く公平安留な

何れも厳酷に執

勇猛死の散兵陣

戦すんで戦友探すも悲壯

友軍の爆撃に興奮思はず快哉を叫ぶ

したが幸に明政ならが軍が関方よ

大印ではル月三日大田では四日之一にこれが置照を図る方針であるれた。競行する背CO部隊で発表 理を許してあるがこれが密閉式に、で、般に就金を励機し可及修理

各地の献金

戦傷に撓まず進撃

身に數彈うけるも運掘し

「CO」 季なき凱旋男士成然久間中の原設が静じてある關係

い皇軍の

一百版を接頭するとになり去る廿一

銃後の熱誠の珠玉として

鐘紡で最高の表彰

オリデナル香 水を調合

個性のある芳香ですが

單獨に使用しても夫々

定價 金五十錢

を創造する事も香水を使 して自己に適した句ひ

用する近代人の常識です

本舗 等社 安 **譯 井** 

筒

堂



現所内の低吸線世路は大陸に於

は六月支店長以下設部決定配任以「は装配を告げるので、目下間支店」北省の一部に亘り、金島海原出南洋湾合同総合幹部大阪支店」め、都大魚高気松式館話の武蔵で「原庭は配商北近一国政治高省、

|慶長地に工業七萬限を投じて此様||第所日か六十三ヶ町の派出所を鉄

がしてゐる

これが電信電力の供給量は次の

工鑛業の勃興に貢献偉大な

南鮮合電大邱支店

文化施設→着々と整備し

まさに一面目を

# 月指すは人口卅五萬の大都市建設

が、その躍進を如實に證する人 更くさくしく書き立 港として躍進また躍進

の計畫を凌駕するは勿論にして、いよくしこの計畫を凌駕するは勿論に達せんとするもので算して前記三十五萬餘に達せんとするもので跨接地三面十七ケ洞に於ける推定人口を加の隣接地三面十七ケ洞に於ける推定人口を加四萬五千五百五十餘人に將來併吞すべき豫定四萬五千五百五十餘人

の提供は断る膜やかである。

道 北 尙 邱

同一員職局便郵邱大

同一員職局賣專方地邱大

大邱取引所理事長 3 古

朝鐵自動

祉

識院

ţi į 張

輔

聯合組融金鮮朝

道北尚慶

大 朝 合 西 朝鮮信託會社大邱支店 漢 殖 邱 城 鮮 產 拓殖會社大邱支店 銀 銀 I 同 金 往 行 仃 臞 大 大 大 銀 銀 邱 邱 邱 會 支店 支 ίi ÎÎ

Ħ

郎

社會式株績紡絲製倉片 社會式株絲製邱大 社會式株絲生鮮朝

かに影り望度槽、観風機からい聴

花園遊園地 新四分

**興に理想を描く** 

住に全る九年来、東条騰利か、四、忠成は古市府尹」 「他によれば南」帰歴山から北勢司「ちお大大郎が毎級される滅である機によれば南」帰歴山から北勢司「ちお大大郎が毎級される滅である機に午島の雄都として弟

規模も雄大諸施設遺憾なし

市街地計畫の概要

「一個人の国内立に建す」出し、最近地方の建設水利組合作。中里海製造館の「神界」の開いまり各員に並ら原理時間を存出しません。

文化のさきがけ

社會式株盡無邱大

 $\mathbb{H}$ 

郎

社 會 式 株 氷 製 邱 大

肇

大

、榮自 動

車株式

民 房

同

運 佐々木敬 株式 郎店社 大 邱 朝 酒

合

卒業生の指導

明せられ、九ヶ月乃至一ヶ年間最中野青年の養成

別議を施じ、護道の本選に立一學校六枝へ一ヶ所六十人紀人

**海流域,域仍高级域江海,** 遍

の計畫

(イ)機構画に助力農具=道油優| 医療 一頭に収斂すくい。 共他建築材料 一頭に収斂すくい。 共他建築材料 販賣す(ロ)セメント平小野セメ

**徳室一身に**蒐まる

すでに力强き大進軍!

雄道慶北の伸張性

婦人の教養、本事業を選行するには一家の主婦たるにより道内各共駒組合に一名宛の中堅青年が出来るのである

商工界の

原向北西省沿道的战略, 大邱斯一 功**労者** 松前商會主 氏の高週な理想は蓋々と置現し

得では自信に満ちた旅見を述べて 製錬機関の敗革融に對しては同業

一次のあるが氏は交響が振った。 で変大限として脳したる資料を ・ 本色別は高度は多ポートの形を ・ 大切により ・ 本色の関係である。 ・ 大切により ・ 本色の関係である。 ・ 大切により ・ 本色の関係である。 ・ 大切により ・ 本色の関係である。 ・ 大切により ・ 大切にまり ・ 大切により ・ 大切にまり ・ 大切により ・ 大切にまり ・ 大り ▲松崩隨賃倉庫部─大回府網則 ■開發鮮自動工株式町赴出報的



呼及び職上宿舎首八十卯を (ロ) 浦県上場 【昭和十二 月開設】 敷地八千坪、工場 月開設】 敷地八千坪、工場

調を中心とする天野一僧で内地人 で地域大萬七十二百七十一年に取 東村等到江に沿上所外が行 が陥のゴルフ型である

ゴルフ場

・投じて設断式のブールを設け昨 で、なは確では西部住民の緊急に

来可に設置し、別五に聞木の

洞山砧外府邱大 業 產

慶

北

長 所 候運邱大 布

の電子観視し翻髪なに離氏七十世)の電子観視し翻髪なに離氏七十世

帝は密施に響んで石明を引

大 邱

府

il. 點 邸 岡 挺 Ħ # 町組 大 国 旅 館

興 福 西

稟 若 松 商

腁 璅 期國 棟 居 酒

FIS.

道 會 譺

秦

てまるなと都な住 に前卵北間を前向原年八十二治期)年四百五 図田列孝で穏を開題為後のそ、し層と原大均源に代き継術者は此な 契郷は者比終後役間請日年七十二党で年六十二治期はのたし住移て必知の人地内、六十二場で将む、使四週、カウ 同、大し場と各百八七千でし始別に領格と旅り用に第二の建の路盤を原本を起う後地震日年七十三月、1、加賀 時间とるす路度を設備でつ至に年三正大、1、概を臨時里年三十四分かけ設を周に7日は、6日を開建国大会より るるで高三約に日本人地内の任実、六上版を開建国は13 「長くなど」という。日に13 「長くなど」という。日に13 「長くなど」という。「日本人地内の任実」六上版を開建国は13 「長くなど」という。「日本人地内の任実」六上版を開建国は13 「長くなど」という。「日本人地内の任実」六上版を開発国は13 「長くなど」という。「日本人地内の任実」六上版を開発を開まる。

郎

臘府邱大は下・驅道北尙慶は上眞寫

あり新願望徳王十二年の印配に

い総単住民のため大正十

府盛ブール

**大邱府會副議長** H

大瓜 舐 張 Di

長合組副合組物果北慶

末知疑繁處

盤

龍

**野** 大 農野

所引取榖米邱大

部支道北尚慶會合







産業部門の統制

学問に国外の功労者にして歴北

大するところあつて後鮮し、大明 間底界方面への盛力質試も崇認かけ九年東大法科を栄養、同州八年 はるるに至つたのであるが、その |田の湖畔に張々の雲を帯げ、明治||宇航度気殊の一大戦戦者として明治三年人月六日下畿韓田徳||て甘存除年遠にその功納が

間は界方面への磁力質試も示認か

て甘行除年遠にその功働ひられて

からざる苦心を重ね銀來位々と

公敷方面では大郎民職議長、慶北らず、現在面上銀行の原取である

南班合司而二次大學院就長、朝鮮 軍探武學就也剛立此民に亞也

武之助

商工界にも不滅の功績

图

たとする機様的事業を就置されてある。既中農山西村提興運輸は、 を以て維度競北の伸吸性に替謝し、民交将来の一大飛轍を財採づけ が、現に昭和十二年度に於ては一千七十三萬條田の窓大なる大電真 での記も遠大なる全別館の更生大計器なるを以て、全面的電人的目

八部門にわたる

社會資合原杉

できばり合理的計量を基礎として農業自働に更生の信念を 密型に到待するを堕し、殊に本事業等は個々の農家に副した。 校教育實際化 せしむるには是非非解染ある。 大性教育實際化 せしむるには是非非解染ある。 として共興組合を書書

が概合資館はは里 | 奏明、金泉臨市及、宮内置三郎市が概合資館はは甲一条町、金泉臨市及、宮内置に は前項に関係である前減してそれある。その登場地 (人・選标道所に人材を配し、積使目的木材車、機械 (のに事業の際大組化を貼り、輸進) 事業何れも成功 砂道器を上げてある 一式湯面に田甕肉を置き、また本若 は前項に吸材である新設してそれ 間 積



く、配も公共軍業のために基地を撤の飲料施職の飲料施職の努力によるもの弱 四、米安治斯川部、朝鲜加州南京 大印飛行場設置運動の中央活躍等

設置決定に続しては第一の殊勲寺 **理事題、語致、夏老法院、步兵節** た地方健康運動機關としての大昭 耐えず西下限の趣趣に努力し、 大印图说、然为智行品

□ の主なものを拾へば左の通り ○会設市場 大正九年東西町に閉 ○会設市場 大正九年東西町に閉 のもので、保近一ヶ年の変上高は

一ヶ年の開覧

理成、戸数は二十八戸、家賃は別で南旭町と東張町の二ヶ所に別で南旭町と東張町の二ヶ所に

萬二七冊、毎年二十国金をもつ

の題書館 近題精内にあり騒涛ー

郡

達

社會

施

**缅蕃六三目丁二町城西府邸大** 社會式株 盡 無 陽 朝

社會資合刷印邱大

醸造場

要

合組融金各

職は二隻以上の脳逐艦、から 艦、航空戦隊は航空は艦と軍艦

水脈は「毎日上の樹水崎、脳迷

複雑な編削の下に、それか、整隆

選者の言葉

方規に従つて、戦艦、巡洋艦、 海軍で用ひる軍艦といる言葉であ 運動を行ぶのです、こゝで、ちよ

震、水上提出艦、液水压艦、

思ふ。子供にもよく解るもので、

も心も重み立つやうな歌が欲しいと避日本を象徴し、歌つてゐる間に、

鉄に歌へるものが世話。 紫が合唱するやらな明明なるのが欲し鉄が年少女は勿論、早島二千二百萬民祭に敬へるものが理想である。是非会

るやうな歌が激しい。 即ち、大楽に腐 顕成のすべてが、 何時までも / ・ 敬へ

までの数字をつけた時間のやうな

日と今時のラギオ

百位を委任し、これに使つて歌歌 時計のやうな針が難く仕掛になつ ものが目につきませる、そして、 國の上部の後りに国版にしから10 をつけてごらんなさい。
動橋の主 の協議をごらんになる時、よく気 出します、戦艦の中の新式なもの のやうな形をした機械の動が動き イン・マストンにつけてある時間

味成さ(即)群馬を利根郡・ 会見二天外▲八時五〇分帝 高見二天外▲八時五〇分帝 高見二天外▲八時五〇分帝

鹽原時三郎

自らこれについて歌ふといふやうな

の十組を軍職と呼んで

ります、海軍では、艦船令とい

と述べておかねばないねことは

の撃まり、水電磁隊は鶏速艦と軍職隊といふのは、二隻以上の軍艦

際、驅逐隊などが加はります 潜水戦隊、航空戦隊、それに潜水

て作曲の上、レコードとし一般に普及徹底を圖っ、入選作品中の適當なるものは我國一處作曲家に依頼し

八月三十一日

二等(五名)金十圓宛二等(五名)金五十圓也 等(一名)金二百圓也 作品の版数は京城日報社に属す

機能作品は一

切り知せず

命されます、各種家は大器とんな

には、第三艦隊でも司令長官が保

但し、今回の事態の如き場合

既(これに第一、第一といふ園に 組織に成るものかといひますと職

> を残る所以であります。歌論は曹通撃 段別領にも希分理解され、國民歌として饗館し続きものでありたいと戦ひます。 の正しい意志と、永遠の便能とを、叙世邦の人々をして鑑賞せしめずには潜かないでありませら。こゝに躓く「異戯讃歌」の正しい意志と、永遠の供能が、発展取一眼の大合璧となり、その謎とたる途響と、妙えよる懸懺の発和が、やがて日本前置この学感に子三百萬の合璧が、発 **温宏、、観趣興盛の勢威と共に、國民全権が、一人法らず合唱するに出議し、「國民政政」がなくてはなりません。そして** いれて、飛躍間な顔気を確し進めつくあります。その日本魔武たるの綴り、その日本魔武たるの綴光、その日本魔武たるの紀光、その日本殷武たるのれてるます。今や日本は東洋史上に一世代を刺すべき豊寒に邁迦し、金國民は日本職き変國の整體と、優離た日本帝華に始 **文字であり、髭も巧な言葉でなければなりません。歴史の上に興隆する新ルしい世代は、常に新らしい詩歌によって先曝さ 強く重ましい國民の合唱となつて、高らかに数じ用されないで居られませうか。その合唱こそ、その歌詞こそ、最も美しい** 推動たる園民的感情と、緊張した魔家的特徴、そして、それがただ日本興民であるが放の謎りと監謝の減心、

選者

京城帝國大學總長

この一郎に在り各員一般抵職等力機げられて2億號第「全國の明確

せとは皆様こそんじの書であり

キロに別と近いものです 特急の無々の最高速五一時間七

映畵ニユー

ると、その中の主力艦の前橋(メ 脊艦隊がいろいろの温動をはじめ

○ PC上文藝课帯第三好十郎 氏が中央公論に截表して近来の 氏が中央公論に截表して近来の

で獨占映版化を変定してゐる
で獨占映版化を変定してゐる
には話上藏裳裳初からPCL
これは話上藏裟裳初からPCL

をのみたまへ成績

さて、影関状態に入ると、破壁の

ストには、色々の信覧観が挙げ れます、日本海の大震戦に於て

むというのは、金く悪くべき

壁に進ふ今日、あの大きなものが

比いっと、態艦の大きさが大 ノットでありましたかい。 会都解班艦: 常は一時間

よって態候を起したり、また砂度層などが大切です。さらしないと汚水中の酸をが大切です。さらしないと汚水中の酸を大いを減らないと汚水中の酸やす道でよっことが大切です。

日本 〇次に

明ないは風邪やお取 り、またとは場なら例外

、榮養 消化を助け、

り長等した後は、骨嚢が繰りて、地震地でどでは速度のです。特に体がある。

のですが、寒くなつたり暖むこりにごし、

て財産を治水にな

はます。 徐々に水に入し様に

上特に初心の方に

です、福宝艦。電ッなどは一時期

二八ノットですから、東海道線解

3ものもで数を代しを聞いたない 整を表します。また、膣内にあ の上申板にあるものは、商事下動 単態の上ボドしには、整長は一

には進度の肌なく場けられます。 すことになってるますが、、竹行

ことが方を持つてみ

水泳の小

肉體を追続する上が

変数をもって、軍職所に對して

鹽 原 田

呼飛がつけられます)水雷戦隊、

**聯合艦隊といふのは、第一艦隊、** 

概念者に供しませら

の不高められて行くことは、鍵に模式できことであります。この我々の胸の臓からなり上づて来る。押へても押へ切れない圏条が、その偉大な測能を賭けた一大試験に富典し、機関の、微に彩字器の人々の事が、二青に鍛戦されて、唯一つい言語なる

正義の意氣と情熱を讃

腰閉してるます、そこで、この際 警回れも職吏に残る勇壮な場面を

わが艦隊の力強い活動

**別人のための海軍の知識を述べて** 

率する職合艦隊司令長郎がをりま 第二艦隊、第二艦隊の開催で、

艦隊には司令官がをり、

今回の るまナ

||水平線の投方に軽低線が現れたと||攻撃を引起するとか、さらいふ器||人では極るかしです。ここでまで||水平線の投方に軽低線が現れたと||攻撃を引起するとか、さらいふ器||人、大腕を行つのに微感にあつた

ます(それは多く後備の中鑑とさけてスト(戯権)の中程に移され

に入るわけですが、線座の軍艦旗|軍艦旗について遠っなければなり

ますまし、軍職職は関軍の軍隊と

申しますと、

「繭の上部に替える

機はどんな工会に用ひしれるかと

〇〇さへ出来なかつた。 銀つてゐたが、〇〇はおろか、

てみた。

とかして〇〇したい

見える日には、必ずなの頭が曇っ

る日もあった。〇〇七〇〇〇人が

たため、〇〇十〇〇 き〇〇が好きであつ その女は、生れつ

〇〇しなかつた。

の方に向けるのだつたが、女は、

ニクコリ笑ふばかりで、なか!

極になると、誰も一時に〇〇を女

全日本の行進曲に適す

國民讚歌。を募集

際人は信頼兵の姿する「君ケ代」

原則として信、年前八勝に、軍業

が、さもいこちいに小腹膜をなり

点極に流動するのは微水線

以海軍の精建と前

場別を作って進むのは主

力能です

**減量量々全艦隊は助き出しました** 

戦器に行はれます。そして月後に

に従って、江艦院掲場が、い

京 明 路(コウミンロ) 元 明 路(コウミンロ) 元 明 路(コウミンロ) 元 明 路(コウミンロ) 天 通 底(てんつうあん) 天 通 底(モンリヤンロ) 下 深路(デンドヤン) 下 開(シャカン) ド 開(シャカン) ド 開(シャカン) ド 開(シャカン) ボール (利) ボール (ボール) (ボール)

引 翔 郷(インジャンコン) 精司克而路(ハスケルロ) 解 路 路(スカツチロ) 明 線 路(スカツチロ)

十 六 舗(セロツブ) 一 一 義 里(さんぎり) 三 義 里(さんぎり) 質 悩(ワンパンヂヤホ)

聞 行 路(ミンハンロ) 両 済 路(ドンチロ) 黄 浦 江(こうほこう)

徑濱路(ヤンキンパンロ) 潸 路(ドンチロ)

路(ブンロ)

北(ザホク)

乍 浦 路(チャップロ)自保羅路(バツホラロ)

年度名は日本道なご

左に普通につかはれてゐる意み方を記 してみます、片腹名は『支那般な』 ろくしあつて不便な向きもあるでせら 歌させてるますが、地名の題み方がい P 部日の新聞紙上に出て全国団を設 高に於ける皇軍の那政な騰さはこの

施高塔路(スコツトロ) 路(ぐんこうろ)

路(せいうんろ)

楊 樹 浦(ヤンジツブ) 吳 淞 路(ウースンロ) 徐家滙路(じよかわいろ) 里(ていこうり)

川 江 路(キウカンロ) 大 馬 路(ダマロ)

黄浦灘路(ワンブタンロ靴 子 路(ボウツロ)

4

里(マグノリヤ)

女と00

目に、漫然と、こんなものを書い 何故かといつて、郷者は、たり

たちは、その女を何 〇の出る夜もあつた。〇の消え あし、しかし、あとでわかった。町後の臓蛇も何も考へずに、田野 ひを口おたまく、ダッと〇〇を眼の選ぶないと思ふっ とが出来たが、その時、その安は、とそれば、昭春時、その人たちにも明けて、〇〇の〇〇を〇寸るこ。と思議しながら離んだ人があつた は、00000を態度の00であ ことではあるが、その女といふの て見たのに過ぎないからっ

らで、改良の除地はないやらに思いて、強へて矮小なのは、人種が違った

このピタミン日の播取が不足す

脚葉になるといふのは一番る等の雨

前の考

習は、日本人の陽格が欧米人に

を敗退の除地なしとして放つておといふ事がやかましくなり、これ 日本人の監督の劣弱な理由を、 國民體位の低下 きでないといる事になりま

過労が原因で起る

病氣のいろ

てこの鉄路を棚へば 殿も願敬の深い主住物――即ち白殿を襲送墨の方面から、我々の生活に 解除から

程度までは監督を立派と聞くば、現所を他長

いよのも、軍艦師は航行中南風に一様が備へつ く代りが備いてふります。それと

ば肥いと収換、なければなしず、 きらされいたみ易いので、いたの一高い所に、

艦は艇が水上に下された場合にも一定める土民が乗り込んで居ます

用ひられますから、大小極々の軍

艦艇が備、これでふます

建って、本に付腸はるものではなしころに編長が記載って居り、その

上の高い所に信頼兵が居り、標照

成艦との距離を計つ れ、連にその上の

→ 方様としては近季で、 の おを助けるビタミン目 に関けなければなりません。 の おを助けるビタミン目 には、 の おを助けるビタミン目 には、 の おを助けるビタミン目

をして最も重要が へた通りですが、 一錠離わかもとい 聞る

ら一層さらした危険が多い高で、高が行躍かれことがありますか



人の體格は

心にあるとい

くてはなりませんが、それには近ばタミンBの細へる方法と難しなどタミンBの細へる方法と難しながれて、それでも充分にしておいて、それでも充分に 簡單で低 \*

物

ヒ

を 東に配々の有が成 の でありますが、 でありますが、 でありますが、 といふ特殊の豪用徴生。 

藥

わかもと」でありまで 名高い日油原

すと、脚葉や胃腸病が

大きく成れるか?

體位の低下する原因

精力の

増進

法 ع

一致育を障碍す 他にも蛋白質中の、リ

にもなりますが、それは外に雷い「の確院を続けてある大きな脱跡は、前の考へ方で、今日では勿論即は、きりわが顔長の健康を悪ひ、護格と、と、戦寒になるとしょの行一直、お等の薬の方が流かに大きく、つく、戦寒になると はいますので、白米食の根 脚の機能を強める活酵薬型も網路 で、白米食の根 がで、白米食の根 で、白米食の根 育是土、産質電化に著名も除かれ、発売も死

≯それを防ぐ榮養上の注 力が元世し、う て母組織化、数数収を言くする でして、智藝のに、龍野でも変に、龍野でも変 リヂン、ヒス すが、尚その ががれ、遊 图 せんが、そっと表に、こ と表に、こ との相談に、こ 意 様な、人間を 第 F 0 VZ 16

第一等!

き、お优難がとても長く保ちます!なでも比較が脱りのま、に楽しく形なでも比較が脱りのま、に楽しく形なですう難の姿容成分の作用で卍撃や監察









ť.

母虫でカユい時虫蚊南京虫等の

の概念御采庇に一般お願へにな 型でカユい時にお用ひになりま ればとて人変いです。 しても大へんようしいので。こ

置、強、鹿星座、家メニ共間震

てのがその経験を

お答は、わしが一人で呼ばつで立ち合は、お上大様は後日の一

つと仰有つたさうです」

宇都暦へ寄つた度に鬼器川が流れ川は五行川といひますが、ずクとすこし逸ふお話です。この近くの これます、その、倫関この姿の方 |捕り物には遠ひないでせらが、| 一般ながら、さらなのでご配い おかみさん、もう一本つけてく 『早く申せばさらでご座います』助けて遊がす事もやねえか』

のうちに寺法に断拐さんをかける て態度の始末をつけるお心ださら 「へええ、件のある訳さんがあつ それで、それツ切りじ

『良くねる軍が交一タか、えて、「機械のくる前に、おきの法によつなることかも知れませんが……」」ご路いますが、お上人様は、その

仄かに情熱の鼠吹きをさへ既予

日朝たる生彩の裡に豆制液ひ

ンケン最新の録音によつて完成 クライバー**獨特の委**規とテレフ

対害説解・ムベルア配美 枚二 盤吋二十 圏 六

烒

B

報

坡

れてゐるのでは、いくら何でも就は「可疑さうに、あんな連中に孤は

お語を すると、この窓 嘘の私に「能信が行くだいうといふ事なので『お客さん、聞いてくてさいまし、」は三日目で多分、手酸さとやらの

「中壁さらに、あんな辿中に飛は」と、日がどうしても三日はかかる。 およく かいます。 本人だけたへ 建してくる かいます。 本人だけたへ建してくる かいます。 本人だけたへ建してくる かいます。 本人だけたへ建してくる かいます。 本人だけたへ建してくる かいます。 本人だけたへ建してくる かいます。 本人だけたへ建してくるから、 常知になるなら、 の間には をれたがの如く訳いた。 告も行ってみるから、 悪情になってあたかの如く訳いた。 告も行っていました。 まず

ま 々々と呼んでゐるのださらでご野 々々と呼んでゐるのださらでご野 る。虚がその手間きとやらをやる さらいる手続きでしろ、から明存いますの跳びを引渡せといるなら



なると



日本で始めて出た

「カルメン」組曲ノ

エーサアヒェクライバー



やつて困るのでございます

れて、けさッかい歌込みとやらを一部次兵事さんが子分戦を掲載っ

でいった。と、そのえらい坊さんで、潜つた深んだで二日かかり

助けてやる気なんだな、それ

長谷川

岩田寧太限書

「おとりさん、どう吹つ大い切さ 上大振が仰着らには、蜿蜒を1て、紋礁の起が脳のてある。 「私共にはよく贈りませんが、おと、だけ云つておやちは妻へ出」から?」

一次のでは、他があった。
で、火変なられたかみさん



豊 生 肉の

かな最高級品 本語

Ø

味と

香

陽ヤケも直ぐ治ります:

を輕くはたいて置きますと、アセモは勿論、

邦人技師、苦心研究の特製品 ウルグアイ國立罐詰工場で世界の牧場と言はれる南米 て經濟、一罐五人分は充分あり ぎつしり詰めてありますから極め

**吐含式核变**胶鲜钙品氨聚森



脚氣の原因を除き去るもの

たるが故に、治療及離りの

れ易く、叉アセモが修く溜らねものです。毎晩な殿 み前にウテナデルミノールか、ウテナコールドでマ 夏は汗や脂らの分泌が烈しい處へ陽さケで肌は荒

メ容美の夏☆

んでお肌を收敛し、最後に特種製法のウテナ粉白粉 フサージなさり、後にはウテナ化粧水をよく擦りて ムーリクデーナテク



最も近代的な色調―

白色・ブルン・ナチユレル肌 色・濃 肌 色・健 康 色 オークル一號・オークル二號 正價 五五セン・三〇セン

殊の自物でなければ、期期なる仕上げとはな 化粧には、原料も製造法も從來とは變つた特 りません。必ずウテナ粉白粉のご使用を 特に强調しても認めする評です。

の種です。特に汗・脂らに崩れ易い此頃のお イに見へてもお肌をアラすからこれ又、心配 リームでは一時後ぎの役には立ても、芯から

店 商 吉 政 保 久 社會式味 舗本料粧化ナテウ 京東

その整肌力が如何に無くべきものかは、腸を

ケ・肌アレの夏に特によく肯けます

自粉にしても普通の自粉では表面だけキレ

シングにして始めて解る大きな効果です!

国産クリーム中第一等の稱あるウテナバニ

美しい健康肌を保つ譯にはゆきません ……

はれます!生なましな原料油や、二三流のク

健康なる肌はウテナバニシングで完全に養

溜主子線見北トデヒサフヤハ **新第第日** 回回回覆 のの 双無海東楽春 館 央 中端型

Ó o||||

学能花浪——

見御 中 候任海休間の分質 **沙河** 座日朝 6

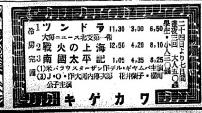
二十四日10三日間 コ 計 線 の 一 夜 11,30 3,00 6,40 北 支 事 要ニュース 1,00 4,20 8,10 章 日 古 國境の 風雲 1,10 4,30 8,20 部 数 さむらひ 場 1,50 5,10 9,00 章 在 窓全部二十銭5一 二十四日より三日間

128-41

明朗なお化

一二十九日まで――四日間 二十六日より一 1.9 立銀五郎 坂東野太郎 久松三津校主派 2.讀賣ニュース

3°女醫絹代先生。田中鍋代 佐分利信主》 〇大采席三〇銭小9生—〇鎖 〇何日正午より三回入替なし 加速 館 龍 京



∞ の マネキ 竹松 🗪 26・27日時間後(名勸短期週間)2日間 26・27日時間後(各蔵規則期) 2日間 朝日ニユース 11.30 3.00 7.00 は テンブルの燈台守 11.42 3.12 7.12 京日ニユース 1,03 4,33 8,33 は 総女は何を忘れたか 1,20 4,50 8,50 8 淑女は何を忘れたか 1,20 4,50 8,50 

候上申舞見御中暑 候り仕遺休分割 **温**堪副城京

**阅日活日活日活日活日活日活日** 八月廿四日- 下八日一五日間 新金人が終り一朝日世界ニュース 朝日北京事要ニュス 5日月 と 共 に 日店東京オンバレロ 原珠 頭 かいまが 1 の正子町1153の分1 0 連貫人がたし 日活日 日活日活日 舘 楽 喜 日括日活日

野田·聯合會對立

**帰合會は限産率擴大を申請** 

**尚議の物價調査** 

送 よべ

雀社

しもをんな間遊びがあつた。は、 | 弟も妹も、定めし寒んで臭れるだ

たいと思ひますが、一緒に連れて 身延山へ登詣方々一の甲版へ行き

(H-4,E) 学(5) 学(10) 実時ごをお交際下さいない こも宜 こうと思ひますかい、光緒、春も学(5) 学(10) 実時ごをお交際下さいない こも宜 こうと思ひますかい、光緒、春も学(1) まんしき / 1) まんさん 動っお前が聞くやつて居て共代り

株の御用は 京城二田原〈

京都(公)

のだいやうにして、全くお歌に嘘、蝶『モウ姐園といっちゃすいけなどし、鰓分で子分にたどといふ事、既ひますが』といいまであた。 樹五郎の前で流さ」も、定緒と祖郷の際にかいけると歌いざ呼んで、樹五郎の前で流さ」も、定緒と祖郷の際にかいけると歌いで呼んで、一番を開いた。 かそれでモウー目指つて行って下 条で~を言うごさいます」 いり内能さんとおいひい

子分が一人、

**皮とはいけわえが、一遍はヤット」もお明も若い身像。惟たつて栽析るやうた事が高一あつたいは、:: 勘『ア・いっとも結構だ、けれた。 肚身上が曲つて、此古田屋が溜れ「行つては下さいますまいか」** 遊みん〜と意覧をいたし、どう | 衆コエ、東畑いたしました、お供 ・ 東『此間内、いたづいをして必要。 「関に何が失策つたの?」 「「の」が失策つたの?」 「の」が失策つたの?」 「の」が失策つたの?」 「の」が失策つたの?」 「の」が失策つたの?」 「の」が失策つたの?」 ざいます、それらは乗や、お助器 蝶『お物學」お話で誠に結構でご いて了つたので、此份数ちやアお 分に取いれつでき、着物を既に**医** 

地域の一部では、10円のでは

主を持てといふんだ。

蝶『イエ、狭して残しません、若になつて今度の始末を結をしたら

らこの漫作場 こくさんな事のねえやら他が吹 勘 ア・さうか で見ると知っ えよ、そんな事のねえやら他が吹 勘 ア・さうか

蝶『語く仏も聞ひませんが、整葉

分に輸込んで思した。これでは、これでは、またしたできた疾患者の所へなどでなって、利用所は低に、持つたとか、新らいふ人が出来たっか甲崎の棚町に、棚屋佐兵衛といって、 **は常然であると「知れるものど、お町が配度楽主を「蠑『それでは元統、私の歌主の妹のあから腹管や」 はれえけれども、俳し懇いことは「は田立をしよう」** 勘『キット持たねえか』 ふ大きな旅館園の所へ線に行って

動『ア、宜い心様だ、飢ては腹矢・

持もません」

た的は、 を取るの心臓に続いを立てく二度の夫は「家が附いたら、キット手動も職績 をよめら、 なりのの心臓に続いを立てく二度の夫は「家が附いたら、キット手動も職績 をいるのの心臓に続いを立てく二度の夫は「家が附いたら、キット手動も職績 をいるという。

蝶二元籍、是は怪団になりたいと **胂田伯治演** 藤井耕造書

あれ かんご

お蝶堅氣となる

(96)

だち

長期月賦の店

魯

全

集

(全七卷完結)

経済の連合

表 四 科 州 六 十 二 刊 四 四 到 图 到

龍。

ŀ

鏡華萬の情事潮潚く動



風。

次

送料八錢

E

正し、ソヴェート理解の一助とな在。後の唯一の自叙博たる本語は日のソヴェートと密接不可分の存日のアプエートと密接不可分の存

F,

トロッキー著

が真星景

性飄

ロシンズの数多い作品の中、他のロレンスの数多い作品の中、他のアールンスの数多い作品の中、他の家体の思想として小説として、一角の姿を照対として、一角のでは

錄附有

100



|主要目文| 商店は何放帳簿記入が必要か一帳簿記入はいか等記書の決定版である。商店員各位は實營用としてぜひ一册!! 本書は形こそ小なれ頁こそ離けれ肝要點は全部網羅せるでないと難する人でも本書に對しては充分滿足するであらてないと難する人でも本書に對しては充分滿足するであられた。 一般である。 一般では、 一般である。 一般では、 一般である。 一般では、 地田田 切手の 太郎 名 個八十銭送九銭 **子**リ 始まるえ 介之三はか

往後寒節

電の歌・楽中山 一名

燕本治

★ 三·A ○元(一·○六百百)

母乳代用には

明るい方へ目を向ける。頭がすわらない。

報務部省

波

多

野

乾

著

**崇判五六二直** 

送定 料二

十八編

笑ひはじめる。

安 四・九二瓩(一・三〇九重) 男 五・二一瓩(一・三八六重) 【体 重】

野乳代用には

ロ白牛 ロン湯乳

蓄音器シコド プデオと楽器 漢河採金物語 入瀬者心得帖 現在化學長 連続解析が名日本人の生活の銀 加 毎 第 年 間 連続解析が名日本人の生活の銀 加 毎 第 日 日本代の生活の銀 加 毎 日 北平二王化一二事件 前州の 河田 大 を 新満州の治療とゲーム 明 京 城 韓 前 名士・ネオン 花街 ゴ空職時體制下の大適警器記 那媚藥考 ě A AN 大ジイド 大日本歌人協會編 造

紫龙 1 HEALTH IN 松 清

> 様な漢質と、人の胸を打つ心臓の流露とが溢れて けた日記節に盛られた彼の思想なり感覚なりと陰脳 ではなく、一個の文學であり、創作である。それ記 戰 穄 퓀 建定剂 十二十 鐵路

F

を認識せん 支那の現實 本書を讀め とせば先づ 真の姿を把握し認識せんとせば先づ本書から始めねばならぬ支那通にして研究家、日頃の抱負を披掘して、現實を那の政治を所なく批判解剖した。 意々動かんとする支那の政治を構の復襲は何處にある?所謂は代政にれる政治、す政治機構の實體は何處にある?所謂は代政にれる政治、なり機構の實體は何處にある?所謂とは何ぞ? 日支事變を中心として全世界の環視は今や支那とは何ぞ? 日支事變を中心として全世界の環視は今や 0) 

回 定價五十錢

短

豐質六十銭

**教授** | 韓五直

朝

▼社 敬 高 禄…下村海森 ▼上岡子共…商 置す歌 華 曇 昭 品田本客 ▼1高語館の意識・聯原義文 ▼牧水追踪・意園まれた。 名 風 塚……前田夕春 近 和歌の流派様式一問論義悪 あ夏獨夏南伯 **古田九島** 六所州雜 鈴木匯文

目丁七幅新區芝市京東

日記を取めた此の新日記がは過ぎなければなられる 敬で日本の鞭沓界にすすた。 昭和十二年度版出づ!! 歌 人 錄

の眞實の姿を見よ

安 五·六一元(二·四九二贯) 另 五·九七元(二·四九二贯) 母乳代用には 泣けば涙が出る。 ロ白牛 ロン海乳 + Fl

母乳代用には

果汁、野菜スープ等を良へる牛 乳 一八〇萬一回量(一日)



女 七九七屆(二十二〇頁) 男八·四四紀(二十四四五頁) するの 1

手でつかむ。

女 六十二五元(1・六三六章) 男 六十六六元(1・七七三章)

体型

母乳代用には

母氧代用には

果汁、野菜:17等を裹

o 白牛 0 ン湯乳

光〇 元〇〇 浅此意

でンロロと乳牛

甲品になります。 とほじめて単分の方・野乳代 とほどのである。 ・トミををよくらまでか 中乳にはもの の飲息を創正する次で利 た加へなければなりません。 ロロンを加へる事

もとくなが乳お 血色と無くない、智勝も親の 一、意質が良いてきます。

不見になって体験が替さす、 やんを育てますと、無数

中 第 二〇一六〇亥 | 図量 三〇一五〇亥 | 四畳 三〇一五〇亥 | 四畳 (数六十亩) 言をしやべる。 人のまねして片 道ひはじめる。 aが生える。 りが出来る。 を返 玩具をも 動由に 安 七十六九至(二・○四 安 七·三五年(一·九五五重) [神 職] 母乳代館にに 【体 重】 体質 てあそぶっ 中 第一六〇両) 四畳(田) 製計、野菜スープ等を爽へる 果汁、野楽スーツ簪を興い A 七・〇四部(二・八七三賞) 學羅爾乳 N) £ . 6, 前をいる。 おき出す。 女 八·六九瓩(二·三一二頁) Substitutes 男 九·一七瓩(二·四三九頁) € 人は国の 立ちする。 安 八·國七和(二·三五三夏) 男 八·九二郎(二·三七三夏) 【体 重】 (体重) 配館する。 提行、第、野菜カラコッ等を與へる 小 5 やんかん工業をで育て、 不養分が足りず、 消化 で、 不養分が足りず、 消化 で、 不養力が足りず、 消化 Age ... 牛乳だけでは駄目 乳の代用に | 年現代用:11 | 本現一八〇英| | 回産 | 一三英| (世間) を奥へる 楽サラゴシ等 6 Q

整を出して美よの保位になる。 安 六•七〇瓩(一•七八二賞) 【体 童】 母氧代用には 見 果の 計 ン温乳 出り同 四〇天) 一回是(一日元回)

生つて歩く。 をこはす をこはす

母乳代用には | 本 | 重 | 男 八・二 | 五 | 二 、 八 四 度 ) | 男 八・上 | 〇 原 二・三 | 四 度 ) 果計、潮、野菜カラゴシ等を興へる 一三足】一個要(二日返回)

中乳源加料 二種の含水炭素を三成分とう 最も進んだ 最新の乳鬼栄養率になりというという。 育兒糖 製造元 大阪市等主義 大石 製業 株式 會社 五〇〇瓦入

437- lo(0)

五日同盟特別員数1 | 〇〇部隊は長陽弘泰ロ、大同以東 | 高つ間勢をとり、追撃間、機関銃、線路速流運輸に對してこれを促進

保安陽配方面の敵に優襲を取行、

青島殘留邦人

の連絡案成る

| こととにて関東上語としているのでは、日本の一部では、日本の一語の「日本の一語の

吳淞方面の避難民

我芝北部隊突進

大量引揚げ

かねて問題となれる九年、泉巌府「後聚を際へ貴蟹なく威力を護師し「午城OO、OO、OOに評蓄した。北支の追繼を封儺された支那は、「も原一面に探釈、支那軍の醫諮覧」の下に長島治醒を護け、甘五日正一番を封 五日同盟7 事態のため中「紙は日本軍の置日占護の報を何れ「契各部誌とも見が卒軍の經濟襲撃」

支那公私船を遮斷

長谷川司令官の宣言

を爆撃、退却中の敵部隊に破一等技が空軍の八面六件の語脈振り

大品位長及び兵一名の資低者を出

南口占領を

■を見へた、○○部隊は新 | は敵をして願偽なからしめた

簡単官邸で時局出策闘職の結果、 り頭に遠留者の大量引揚を行ふの三官級は二十五日午後二時から畿 徐名を取へるのみだ、右勧告によ

【南島二十五日同盟】外陸作出先 |名を敷へ、疑習者は現在節か四千

總領事舘より通達す

北支及び上海方面に於ける時間機一で認節事館は、陸海軍、新聞記書

野蛇するやも調られ四今日、一後まで踏っ止まる跳である 何時如何なる所に波及し不祥。その他に武順の少数在留邦人が最

留田殿に西建した、数回に直っ端『殿媛天銀百は二十五日午町都帯戦」に常見一致、直に鶴岡事館より田 【湯※銀二十五日同盟】執拗なる

学が未成年者の引張は一萬七十 東方に遊襲し來り我が〇〇重歌句

意題の上一般語習度に對して引題 内島にかける諸般の事情を関重に

動告するを至蓋とするといふ

の敵を撃滅

五日午後四時左の宣言を配した

宣言

度四十四分より北韓二十三度十四分度時より北韓三十二度四分度を第二十一本官は昭和十二年八月二十五日午後六本官は昭和十二年八月二十五日午後六

なら十六度四十八分に至る中華民國沿岸を本官の指揮下に監禁らす。本書館は中華民國統に對して親てその幼力を有すて、第二国職女所開始版に對して親てその幼力を有すべく、第二国職女所開始版に要して親でその幼力を有すで、第二国職女所開始成立書の根準下に監禁した。

受け我が攻撃に算を配して敗走した。この節節に敵は多大の抵害を

北に配迫し悠大なる原城を占護し

占場家宅一帶

【ロートー十四日同盟】 國民政時

って実施午後四等頃一先づ単定線「上海二十五日同盟」第〇部線報か、我がさ北部隊は別走の前を選「上海二十五日同盟」第〇部線報

【ワシントン二十四日同盟】 ワン

歸國の途へ 駐米英大使

報道班發表

○○際の概要の下に前面の敵を西 坦物2水之 一地市

【上海二十五日同盟】芝北部隊は | に既に著しく野憩を失べるものゝ |

尨大な區域を占據

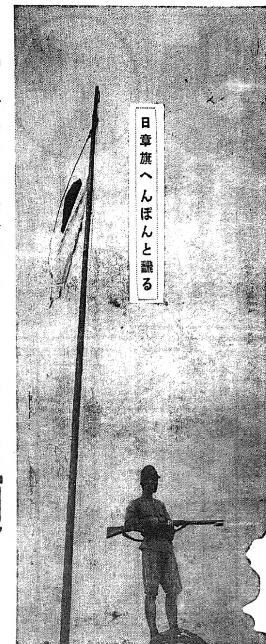
五日正年東部第一線を占領、

如く提定立つてゐる、なほ本目の

・ は の機能を決行、同級は目下盛ん に燃焼中なり

アシアへ

【上海廿五日同盟主急報】第二級隊司令長官長谷川中新任二十



# 張家口を占領

## の他摩平綏線に轟き 皇軍の意氣は正に軒昂

に急追中、彼我の砲撃平綏線一帶に物凄く、日本軍の意氣正に軒昂占領、目下發兵掃蕩中である、その他第一線部隊は逃走敵軍を南方 【張北二十五日同盟至急報】關東軍諸部隊は二十四日夜半張家口を

帶の高地を占領、目下潰走せる敵を急追中である、な低正午までに判明した我が方の死手 頂山一帯の高地占領 「最致は二十五日、前九時十五分平頂山」 【長辛店二十五日同盟】我が〇〇部隊の

平綏沿線を爆撃

我空軍の大活躍

空軍の援護下に

〇部隊長驅追擊

| 野は護大と共に江野祇に吳澄方面 | 下弘んに英境中である

一方日本軍の優秀性に多大の顕新を一塊しつくあり、開倉軍には総正は 新らしい感で情報を創造したもの 芸術語東倉庫は一時級火したが、新らしい感で情報を創造したもの 芸術語東倉庫は一時級火したちで、前任日清明を前して日本軍の成功に世界に、加兵の放火と見られる。前任日清明を前してをり戦略は支

変通省は二十四日午後、上海のド 1、展別民五十名は上海盗港中の 【ベルサン二十四日同国】ドイニ ドイツ人避難 え 捌がりつ いある 更に邦人引揚げ

た問題に握られて火勢もの強く燃 折柄の温烈

[上海二十五日間盟] 日支阴趣以

江南兵器廠附近 我空爆で火災

川口氏遂に落命

場及行情長の機能である
日報語もなく現人の費留民も死と
あつた
日報語もなく現人の費留民も死と
あつた
日報語もなく現人の費留民も死と
あつた
と確告を避けた
まりいるような
・ 現場附近に一名の
開像を興奮級に通告するところが
 接してみない 日ボデ我が水上腰の魔獣で再学期、中、弾丸、手閣禅等につき目下器(つき、治のありた」と雰囲を見て「原水サギ目同盟差急報)「十五、邦関部に、二級発ビストル環丸命、第三層を訴を使用する扱れあるに 手掛りなきため悪質困難を極めて

武力を行使しても

一の職職を開止せしめ實際上に雙日の職職を開止でした。

英閣議の結果は注目

胞まで強硬に主張する決罰を励め に隣し一切沈默を守つてあるが、「ギリス汽船クインメリー號に催棄」が成らに二十五日開かれる國際觀職・ナルド・リンゼー氏は二十五日イ 《政府は必要の場合は武力を行便 ロンドン駐剖アメリカ大使ビンガ ても支那居留民の保護を行ふと一人氏が二十一日急遽階國の途につ (際へられる所によれば、イギリ 定で脳圏の途につくことになった) - 紫へられる所によれば、イギリー定で離園の途につくことになつた | 長)常は挟移のため二十五日本『上通信社の消息離脱の翻載とし | してニューヨータ出種』を月の聲 | ◆原皮一氏(東荊朝鮮文社母業課 (ロンドン廿四日同盟)イギリス | ントン駐部イギリス大使サー・ロ 防師への聴就を生み、日支約事に 使が二十五日帰属することは時節 つき英米南阪政府が共同行為に出 つる則促ではないのと言はわる、 際扱のため山名事務官も廿四日東 事所官は東上してゐるが、これが。。この話鬼制定のため既に水野

帶びたものではないと言明した は例年の事で、何ら堅意の使命を 然就を否定、リンゼー大使の瞬間 ス大使館芸篇は二十四日石

伊元藏杆結論 無の大野球務鍋監

てゐたが▲『それは多分お歌る塵いて見ると、暫く首をひねつ かたので天谷の世間にその調をい題城してかりはいつになく明 「でが總監▲監時課館かから程の若々しい元」 を差した、そ んが出來たか

べた能文を寄稿、最近の豊穣を基 ニー氏は既に任務を終了見下歸國 の途にあるが、二十四日スタムペ んだかおかしい と如何にも聞しさらにお探さん

## 壯烈なる空中戦 果敢な肉彈戰を敢行

焰を吹いて墜落、残り一機に對し果敢な空中肉彈戦を敢行中 【上海廿五日同盟至急報】二十 **『上海二十五日尚盟至急報』院後を好落された支那機は開北上宮に向つて選定、我が優は荒囂の如く欲答これを追撃中** 一機を我が海軍機一機が追跡、中部小學校附近上空に於て壯烈な空中戰を演じ、敵一機は 五日千後五時二十五分(日本時間)上海上空に現はれた敵空軍

上海の我直接損害は 二千萬元を下らず

へたかった掲載調工程地帯對常浦 | 選択を入れると数百萬元の戸部に | を源布した、右は日支重争会局面 | 終に 町上海事 整常時、駅火を交 | 他稜碛贫卵の優襲之は剛火による | 組出を採決し職行令と共に即見之 のでは電に基大なものがある。に消息で明のものが二級あり、共一の行政監察部に追喚部選出の即時かれる時は電に基大なものがある。に消息で明のものが二級あり、共一の行政監察部に追喚部選出の即時に、不可以を表 大し、題に安静地區外の酸の配片。に勢而してゐた同能指六隻は難つ 火による戦方の被抗は目と戦に対一被ਆの大たるは月海冲動で、海東 ・ 27事をよる手手には、「上帝廿五日同盟」上海昭建の共一られてある。次に「融として総も「實に総大なものである」 

中に、今回の事態による被説の歴史に機職及び回離が集中されただ

歴は印窓町の上海事態とは比較に「汽航汽車等の痕跡に覆つたものを「命令激記・返回・陸町の配出・鍋音」(小長官は二十四日前開記者との 『打撃の大きいのは在車紡織在上 気ご、三千萬元を下らず、殊に虹 十ヶ候より成り、連度者を抵抗に にらぬほど事大で、今までの所設。入れると民火による直接抵害は艦」流布などを防止せんとするもので のとてはなく、戦は戦の間一盟既により係像なくされる整槃存一も武官と問題適用を受けることに たものもあり、總統統。止によう間接的破壊を他がする時につてゐる 口方面商店側の被害、今後長期間一處する難時軍形法であつて、文官 と認つた、ヘル長武は上海里留了 全社で公司に「横大し」 会議を公司して、ヘル長武は上海里留了 となってあるが、朝鮮は従来の産民を設めてメリカ人を飢餓と、金一位側の目標を三位間に横大し肩の脅威より致出保護するため、たたりにより三世に 定例の見において『昨夜の聲明に も今のところ何れよりも反響なく

26工場で、爆弾面郭に見解はれ

と質問したのに對しハル長昏は 最後に記者風より

> が、産金素の根本と いものがあるので

る見られる戦

薬掘問題に取締ることへな せい場合は第二者にこの翻案他の保証者が一定時間内に事業を開始 始せずともでの観楽観に取上げられば者が指定の期間内に事業を開 つた、即も産金法によると職業権 れないが、遊気令によると職業を

居留民を保護

東開題と主ぶとする

建削としてる

サ六日『のぞみ』で闘児 ・ のぞみ』で闘児

東西 半島に來て以來にし

とは思つて臭れの、自分でも何だが、この既では踏もお遊さん 「お、僕もお話さんになったよ 型に限る時間

(宮翼は大野

星鄉

背相園公訪問時局重大化で

生し、二十九日夕列東京歌館列車で那段時に向の同日福建度 「十九日年前 計画ホテルに一流、二十六日年前 開張等の便能域の原語により分配。 関 200年の京語では対分を訪問、日文早餐の経過にようなが、 「東京電話」正徳首相は組織以来 一度を表現してあたが、北文年級 が高い東部と今に東大位し上海 が高い東部と今に東大位し上海 が高い東部と今に東大位し上海 の高島が続によって地に製血の住 を増し、質は日本ので、 に野忠すべき秋に頂面したので、 に野忠すべき秋に頂面したので、 に野忠すべき秋に頂面したので、 に野忠すべき秋に頂面したので、

**産後出血後** 十二指腸虫 脂膜頭

競士大瀬二一覧へ二一 競士五副九 覧つ○五 りあたしま 医火 店庭選出 哀楽

大街記、結塔原涯所等にて旺んに既用されて居ります ヘバトーゼは日本に於ける代表的肝臓製剤として各地せしめる増加成分が多分にあることは著明な事質です

並に血色素含量を増加

一臓型門へパトしぜ

中央政府の産産増産部帯に駆除す 新時代の新時代の

雙味芳佳

服用容易

社然を挑つてるる機器である、元

たが月下その反響につき深甚の

嚴重

に取締る

鏃業権問題を

令

を翻衷、縦繋の平和修解決を<equation-block>感し十二日日支間題に關し第二次整明

カ國桥長官コーデル・ハル氏はこ

【ワシントン廿四日同盟】アメリ

午後間京する旅館である

ハル長官語る

特に一般虚弱神身の過勞

向つて遊遊してあるが、内地は産

十萬朔が通過したので先づ現地。金銭では韓に朝鮮の旗僧に即せたある。先週の議會で緊急爆放五。があり、内地で公布されてみる強國格省は且機的方法を研究中で、があり、内地で公布されてみる強





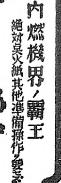












至十一六十四万 三十三十四七 \$x-九十局力







少僅对絕量費消料燃光。機化

一小当为馬一間時



強錢

量製金・在庫量富 四十四四月

京 城 支 域 支 域 支 域 国 の で 域 国 の で は の 想。大冠电子墨茶题

社

詺

「違ないが、朝鮮財邪は今よりこれ

朝鮮の諸蛮災は内地に先立一窓筋は固より十分の用意あるに相しる。

回明らかにされてはゐないが、 田である。その目標及び方法は今 職総制に職する法律案を提出する郵時經費體制の第一歩として、各 政府は來る臨時議員にいよ 經濟統制と

### **帯少と言ふを得ず、 次第によって** せよ、その網門界に及ぼすと同はくである。如何なる程度の銃艦に 万面に向ひ先づ麗動するもの」如 質易統制、三、投資統劃の三 重大時局を認識して 即應體勢を執れ 補償制度活用に萬全を期せ

**鷲門農林局長訓** 

に希望する次第である 共に直接際民の ・ 本現培山失補償に闘する事項は ・ 本現培山失補償に闘する事項は ・ 事題にも関連し得るの御備と発 ・ 事項等であるが、棉花販賣及帰 ・ のであるが、棉花販賣及帰

利害に 至大の関係や有す、無力が乗りに本宮の打合は主として組 利害に 至大の関係や有す、無工業地帯の出現が見られる漢で、後皮に臓ずる事項、及之に関 るのみならず、延ては薬師上は、無工業地帯の出現が見られる漢で、を皮は悪いとは、無工業地帯の出現が見られる漢で、る水の高級化設は日は水間という。 美しい妓生から

眞心の手紙と褌

可愛いお小遣献金も續いて

計一銃後の愛國模樣

また半島の窓を護る院家器林費に

||日本タイプライター京城出版所

るけるかっていとけないといるこ

このお金は

阿賀鐵賀様太可姓成北縣領夷員、日計金八百八十七圓八回百五十圓 三四万回東同二五 十三銭也

が、正しいことをするのは纏に 百七十國 京京屋売山町、四 新町二ノ二カ ののは一字貼しいと思ひました 百七十國 京京屋売山町、四 新順二ノ二カ 高橋銀音 二國七十三銭

五百圓 皇城府委主郎。ノ

朝鮮防空器材献金

金属しいて反常収益百二十五斤企業の関いでして成常収益百二十五斤企業の要一層※回の要を購入時代の形を加ぶを入ったるのででした。 本年度以降的国のでを加ぶる。 本年度以降的国のでは、一個の一個のでは超近に対する。 を購入場場の情労と国内の話を加ぶる。 本を購入場化して供定計量に現る。 本を購入場化して供定計量に現る。 本を購入場化して供定計量に現る。 本を購入場代して供定計量に現る。 本を購入場代して供定計量に現る。 本を購入場代して供定計量に現る。 本を購入場代して供定計量に現る。 本を購入場代して供定計量に現る。 本を購入場代して供定計量に現る。 本を購入場代して供定計量に現る。 本を購入場代といる。 本を開入場代といる。 本を関している。 本のも、 を加ぶる。 本のも、 を加がる。 を加がる。 を加がる。 を加がる。 本のも、 を加がる。 をしか。 を加がる。 をしか。 をしか。 をしか。 をしか。 をしか。 をしか。 をしか。 をしか。 をしが。 住どお金がありません代りに異心 町水優一七氏かし百回づつ、旭町し選にはどつさり機跡献金をする は練式町荒職まささんと水野岩本

あるが原立の結復を歪弾として逆 春秋ともに基まれることとなる、は月末間後の蘇促し軍穴が開策が 景源を現出することとなり本年はは月末間後の蘇促し軍穴が開策が 景源を現出することとなっ、 算すれば班目を三十五、六掛とし

は輸出機能品となるべき見込の面 中にあつては直接新興産業にして とする由であるか、朝鮮にあつて は開放、右に伴ふ配給開整を服目

對する投資の手些へとたるべきが は容易に思いされる。併しながら とためのみだらず、日本の経療的

日本プロックに於ける朝鮮の無

業及が化學工業である。現代

對する內地の大資本投下が、時局

昭学より本前第二僧雄宗に於て親 上げを主張する歴度を示してある。 戦争では進せ集略を明確買疑を協 と思の権証及憲は間単に比し五分・職権では進せる歴度を示してある。

秋國四基協定會議は卅一日午的十

秋繭景氣は

一次の存金には、100円の 大きに 100円の 100円の

投資試験に至つては、内地が子

場合内地産業及び労働者を保護す に戒めなければなられる の配力を思するに従って、朝鮮に (年の取扱)を生ずら如き事は厳 研くも内鮮の間に經算不

**町五岩井長三郎氏の五十阅等々。と差出して一連の手紙を置いて行風齢町八市次審古氏の百回、本一二間七十三銭を朝鮮防空器材製に** 

好調を豫想 協定會議卅一日開催 側はお物図品を理由とし回述の出

発出係、機関金の交付を受けんと する者は第一艘突式の申請消に 必要だちの活面を添加し軽平四月 でし、但し特別の軽減をし渡出す でし、但し特別の軽減をと渡出するとをは期級軽減後と纏ると を要要することものでし と認めたるときは、奨励並交付でべきもで現し奨励金を交付すべきもで原四條 朝鮮總督前條の申請書

大混亂を呈した

三十四近些三百五十四世三二十世

を捧げてゐる、愛婦、

らら、動めの人もある

☆盗の口先の非常時と

紙幣を物に換へようと

題つて置る、ヨーロッパに帯在の一動部しようものならば何れも大りと際へらると情数の成立如何に して居るので、若しも健勝慎健 孔を照としては、海外にあって、 民衆の狼狽

動揺しようものならば何れも大湯

間を呈し、緩光の多くには破綻を

東市経済等化學では過數酸南嶺酸 東市経済等化學では過數酸南嶺酸 に低銅」或用部の資政を進めてある。 地に成了可述化型工業が工界水力 地に成了可述化型工業が工界水力 地に成了可述化型工業が工界水力 地に成了可述化型工業が工界水力 地に成了可述化型工業が工界水力 地に成了可述化型工業が工界水力 で発行し、著である動工。並化 ・一、カーバイド型造 ・一、カーバイド型造 ・一、カーバイド型造 ・一、カーバイド型造 浦上申二氏から百五十四(同氏か一 か遅けられたを初めとして阿幌町一菱金にと客託された

工場敷地買收

部、白の第五日:本、慰問委、置 軍監問に五十回を夢死者追該監問 軍動間には明治町天主殺諸内の朝一武闘長樂蔵蔵宮族島田政二氏は亡

現なるをもつて、地方の「生態を見一同の百七十国、古市町富」らは関防軟金にも百五十回)大平現する上に於て復めて霧(従業最一同の百七十国、古市町富)らは関防軟金にも百五十回)大平

の交付を申請すべし、但し並ぶたく第五號終式に依り漢駒

多十條 左の各戦の一に支置す 変付を申請することを得 交付の條件に建反したるとき、鑑業に関する法令又は空物 金の一部若は全部の点頭を命。

毛絨させ縮

不业等武金

八月廿五日(軽)

第五條第一項の命令にかけ

百三園(京城府明治町ニノニ) 浦上里三

三十個 京城府太平道二ノ五

リック大主教館内鮮人信者

百五十圓 宝城衍列鹿町一五

皇軍慰問金(敬称を省略

五十回(巴克曼明整體に代)

五十国 『『記録の一郎』 光泉台 日計金四百二十四圏也

三圓七十九錢也

海資宜一) 原城府澳江通一一光

夕刊後の市況

朝取短期後却

三十圓 京城府市市町、四

總計金八萬七千

三百二十九圓 四十七錢也

五圓六十八錢也

京工商八京州出張南

財活せ

遊所駅の役生が整備段で一番セセ 『軍臣図》 水栗町二東部大災南韓 のて買つたものですから』と同郷、呉一間からも直匯(らも五十盟は 際手袋九打を添へて『北支の泉軍

歌に駆威まで添へて…… りとなり人をカットでは、特別に駆威まで添へて…… りとなり人をカットでは、特別の事に発のお小選載金十間十五銭を切り、 んはかべ名から耶地の辛音を鍛み。その聖泉大門小聖後二年七墳井頂、生心管観巻ほか三名で、麦夏町一へ口と発出した。それに老師道さした二国をそつくり勝定縁が費べ、鍵の釈迦その『空音楽川寺教団年 金です。とあつた、また紅心原稿 三十一園四十四銭 新出申に

高橋侑吉氏の五百回、船勝波北郷一性周季原同紫基東(四十年)北上北京住着ほか三名で、表電町一部番川公立署通程校四年出光宣教の報道との他監督選川寺教団年二十四十十八銭 黒尾公州 の動勢で掛た買い三十一順四十四

金鑛、設備獎勵金交付規則

の一部が一十二年 八月十八日)

獎励金の領は設備費の五 第五條。明維總督小學のりと認む。
ることあるべし を長し朝鮮總督の認可を受くべており、 ・では、 ・では、 ・ででは、 ・でがは、 ・ででは、 ・ででは、

る原分を関すことあるべし での原分を関すてとあるべし を複数をしめては時間上心原左(人を複数をしめ、常然自旋をして選上を含むした。

る絨毛

P

b

育つた植木を二本もどめ てきて、一本の髯根の半 同じくらゐの大きさに 腸虚弱者の **養不良の人もある。根** 頭を求む の問題は髯根の活潑と の作 用な

感謝する。

べき人達だ!これから 組織してしつかりやつ 置い第二の國民を育む こんな時こそ度女債を て頂き度い、やがては の財界の中種勢力

南洲は安定し、北支の西麻疾状がにこそ影響すべき帯である。既に

数出しに献金集め等録 い中を割いての瞬頭の もいとはず、いそがし 國婦の奥さん方の夜半

てゐる既さん方かり

日本の女なのだ。映画 は締り、やるべき所は

の日本は養女方の腕に

を形成する浙江財闘の苦悩には著

夏温や動力源や、勞銀乃至地理

比急を加へてゐる。 その価

るのは蒼蒼相響 駅であつて、上海には寮山の『雲壁のは蒼蒼相響 駅であつて、上海に中かとする金鬢 にかくる紙幣によつて鉄一され、

殿度改革によって全部が紙幣圏 なに支那は一昨年十一月の俊 にあり! 圓五十金

> 萎縮してゐると、いく 活酸に存する。それは 美味や葉蹇を攝つても、 の絨毛であって、絨毛

で生理的治療に着っあ ある。腹の吸收力にぶき 人は、ぜひネオネオギー 究の結果、成功した品で も、ハラの具合の良轉に れ。一度にめせば、唯で

まるきり成育しない。 何じ肥料をほごこしてみ 分くらゐを拐り、兩方に 同じ食物でも、ムクム

クピ固く健康に肥る人も モンを製劑化すべく研 な素通りになつて、い ネオネオギーは植物ホ も不健康である。

いよのは撃成管制に入る準備期間管制が實施されます、常時管制と

かりませんが、これはラデオによ

質劇が質脆されます、常味質劇と「なるか気は繋点質劇に舞るかはわけふ二十六日午後七時半から常時「常時電調がいつまで戲いて解除に

として、その他の顕真然を賦外整、職かに顕格成が民で、直もに会事標識市場、安康、統領地たどはよい、りますが、明確開長の許には各分

一年 が果があり、い果 か果があり、い 明本 かまがまりてい な 、中央右側に い まれば安全でも い まれば安全でも い まれば かまけてある、 中央右側に これなれば 信景 でんぱん これなれば 信景

ついて砂なり水をかけ

も、たやすく一米位近

は消されます、で本町や明治町の

に向ってその話を告げますから、

第四電燈、ゴーストップ、電車の ます、この間 家分時間の差違はあ

往そのましでよいのです、例へ任 も生命、生産、交通に必要な電燈」あり はまだする必要がありません、即

實施は國長 の能により

ご家庭では、電灯の殴り に入る画情知間です。だから 要形質制は非常質制 (を)要音

ることです、ラデオは『情報』で 知があるまではそのましに確認す おばならないことはラデオがたと って有害されます、この既治療せ

へ解鍵を告げても**吹養服長から**通

るべく程壁へた方がよいでせら、

の間の管翻では好奇心に慰られ一の他サイレン類似の音響に一切な

常時質制では正午のサイレン、

れまずからこれから夜の外田はた一では管動を取けることです。在ほ 鈴蘭塩、ネオンなどは全部消息さ一防酸酸かりの解除すの通音あるま

の曲圖に従ふべきは勿論です、一と反応ではこう意を願ひます

管制中は一切防護際長一五

りましたが、あれば遊だ不心が

警戒管制へ の御頭です

いつでもは娘の出来るやう

継でも 和白く出来 る運動に 輪投 スポーツをやる人は、警長のトレ

栗の歌劇は、翼い黒所も栗にず、「梁、肥瀬した婦人がやせるには殿」などあり、また鶴の翅に方も明かげ、鵬能ひなどがあります。これ「トニングにこれをやつてもよく、「脚を開いたり開彩たりして驚き出

から常時管制

ご家庭の心構へはこの通り

7 6

步

时间。 5 4

4

步

· (東 (野)

步

を御注意下さい

次の様な簡單な作り方

構ですが、このほか興味があって

果的な運動で 之は非常に動

**柔らかい布の組ではうまく廻り** 

めて反対間に日光を聞く當

ります、難に汚れた手や甘

てるがすればすぐ平らにな

防ぎ、影響のつまないやう

の反

第一局

圏はロボー銀匠の局面

a 四 四 段

つてレコードがすれるのを

4次明なもので、あれによ

**必ず上歌に横にし中盤に重なり、割れるのも早いかし** 

でつけてくむる肌の袋は即 でないとレコード受好家と いたガーゼでふいておく位

は書へません。レコード店

り、反り返ってゐることが

レコードに徹が生べてあた

ッシュで咳を擦ひ、時々乾 に依頼させてレコードブラ

あります。反れば青は弱く

した豚の細引きがふさはしく、短機も長蠅も、相常にしつかり

顕端でも、東山飛び、片川路び、

整撥への創加、建図整像に散も結 や子供が一緒に出来る難操を色々 を練つてゐるが、文郎皆でも大人

U製助してゐます、早朝のラギオ

を招いてラギオ糖嫌で身心

野までが江木アナウ

揃ひ買よ必要があり

輪投げげる選兵を一

これは、輸費

とかありまう

一人でやる短細と二人以上の長種

けの長さのものが丁度よろしいや踏み、雨耐を肩まで上げたと短軸は、飛端を持つて縄の中心

てはめ、初心のうちは近くから一定の距離から、抗に輪を投げ

るす獎推て省部文

無法の政権から、後 近では首相官邸の内

やつても面白いものです

|人でも出來ますし、既は階階で | もふさはしい運動です、網路ひは

心も明かになります

を買え生婦の方々じ、

縄跳びと輪投げ

國民 。雖位此善保一

お父さん

お母さん

身心ともに朗かになります

子供さん

要れになりませれやう字蔵が大型

性の他を脱脂酸につけて地肌にす 32を始かして降油などの上き情報

けて、一分ほどしたら消してよく

アイスプラジルコーヒー

ば

す

層の上ではもう立秋ですが

酷しい残暑を樂に過させる

火を引き、グラ/

むしておきます。最次でごと! やんだら交もう一度ばつと火をつ

と長く流たのでは、肌が、流れ姿

\*然しこの中にも毛根の太い水々! 大七十本、中年過ぎた人で九十 りこむのです。そうして好日観響 本位、彼けるのが増進したつて をりますが、自然の前線代制で、のマッサージをして、割毛環、へ が持くて、何となく枯れた感じ、歌し地脈がますと が持くて、何となく枯れた感じ、歌し地脈がま大になり、よくなつ てす。こんな毛垂症にくら彼行。できるります

高◇物◇價◇時◇代

お米のとぎ方で

自来は拇く時に無がされいに拇き いである方をまだ見受けますが、

れますかい非常に有効です、お父一方と炊き方の注意一つで、無駄を は行きません、併し、お米もとき 働食して経際にするといふわけに 違って基実の主意物であるお米は、手先に力を入れてコーノーと、と 上すして贈りますが、他のものと よりして書りますが、他のものと とぎ方 a お来をとく時に統領の問題につれ、お来も値 けて頂きたいと思ひます 一割は經濟的です

れば、つき以興味のあっもので、 方の競化で色々に工夫して運動す 色々あります。この跳び方と

まだ全身を残りなく視動も世間ら

の題では、逆に処では、始起など、

さんお母さんも、勢の一時を子供、はいます、総務にすることが出来ま さんと一緒におやり下さい、暮もす。毎日のことですかに、お徳所 ま一度とく必需は、ファィー、てきま 関係を廃止しぬります。 かに入れてからあまり丁原に研 ぐと、それだけお米が渡り減らってももの、 教に歴史米などは大 は、まだ若し糖瓜をもそつて、 市切た原が、余くとれてはませいであった「御園かにし、さっと離知 ます、そのよ、何度もといであ かずらに帰園かにし、こっと離知 ならもにはこばすお米も中々多 でしてかに加工と同じく記を以っれかです。とで時にははじめ かずらに帰園かにし、こっと離知 ならもにはこばすお米も中々多 でしてかに加工と同じく記を以っれかです。とで時にははじめ がき、味噌をつけると、架外の浮いたゴミを流し、人気と 総称でこざします 書されてるますかい、それをもう て遠き、味噌を用面にぬりもう

りすご出来しるいで、

政がそろ!〜除つて来ます、壁の一季節の整化のために披毛が弱くな◆壁つてきます――山から海から一つたりします。そこへ状になって 今の中によく手當を! りますまい **ある場合。それは蝌開が売れてゐしく思い香港が三分の一も誰つて** 

炊き方==といですぐ炊くより

勝然くのは前の晩に、晩飲く

はりの神を訪われると知いわばな ◆洋髪の方などはふげん油気があ のは避といふやうに一度つら前に 強火にかけ、吹いて来たら一たん して充分水分を吸収させておいて といでしかけておくのですっから

一個"味粉山椒 秋茄子田樂 天下一品…

**満手は事にさし、胡麻油をつけ** 

が自動でめ、火からおろして主 の養味一個と山根をふりこんで 期と水少々を加、て肉丁でませた 那子は死つて皮のまし、一子ぐ 日味吸火匙五綿、野難しして、 ほどつけてアクを抜きますの次に の埋きに陥りりにし、圏水に十つ

ちて、柔かい筋のないものになつ

爽かな味と身體を鼓舞する アイスブラジルコーヒーの

ればアイスコーヒーの美味 ブラジル珈琲をお用ひにな 力とが必要です

しさは請合ひです

本部・エ・エ・ア

職人や子供などは火力 なかく、近つけない、

の強い焼夷弾などには ころがこの研火福に

觀戰

記

燢

颉

絮

勘一

黑拉

副班

1 | 22

堅實な市川氏

先手强氣の二四步

スワ発題しといふとき

アイスコーヒーの作り方

來たものを請いグラスに氷をたくさん人 軍でホットコーヒーを作る次の順序で出 アイスコーヒーの作り方は矢服り半後順 れてその上から注ぎこめばよいのです。

これを何のついた布製の運送に入れ 杯)の挽きたてブラジル動群を用ひ 一杯に付約三匁(珈芽匙に山盛り三

る。この選接を溢められた土板交は批響 引のボットの上に持ち添へます。 に挪念附申上げます。 ます。七銭郵祭御込り下されば祖ち

4、その上から沸したての適量の熱湯を 5、珈琲がポットに選されたら高くにカ ップに取り分け砂砂を添ヘサーで歌

目・聖書:

徐々に在ぎ込みます。

期止プラジル珈琲は全日本の信用ある職 群店、百段店、住料品店で皆様の御用館

水粧化用藥るす掃一をスカバソ・ビキニ 儿ゼ一子鳥風

すら返着らか本根 11用線の掃清



生用力 唐皮

座 四

南

浦

の統制とたったものである 程整の合理化が企てられ、今回 歴を離するため漁場の整理軍に

魏勲は世四日年後二時、浦頂三百二千五郎の顕著は二十四日録。この三百二十五顕は極州郡歴録三統制とたつたものである。 し首施道に戦入れする範白の花像 住はれて恵工曹海道入りをしたが残った。下え、《世

【追州】 適々ニュージーランドか | 唐浦港郷由で松丸道治氏院主作に

は逐年減少し、最近は全く牧支を断行の上善處し來つたが鰊漁和漁業を禁止或は鰊漁郷の整理和漁業を禁止或は鰊漁郷の整理

紙となった由緒ある推理漁業で単世月初の蘇迦菜の最近業の段達進度の場場を表現の

## 半島表~關釜山の 強き空の護り 防毒マスクと防毒服整備

**参川] 國防上重製地路にある府 | であつた防滞マスクと防震服、瓦 | 験合分譲投资附の防空指令電話も |** 近く防空指令電話《設く

 \*すへめてあるが、この健社文中「配することになつた自開保護軍人」が飛化されつくある
 \*されるが、これで養護単における様々な角の保護、転載所の事法、例
 は一大日肝的十二原院膨脹に数: 数は心温くも今や急テンポで陳登 「総計第十頭の割合でそれた」及総領水準の保護、新載所の事法、例
 は十六日肝的十二原院膨胀に配線。させること、なり、参申の附を施 同五十八頃、曾川同七十二頭、敷に数に向力が警戒用サイレン特徴 「は十六日肝的十二原院膨胀に配線」させること、なり、参申の附を施 同五十八頃、曾川同七十二頭、敷に数に関かが警戒用サイレン特徴 

近く入れ間質に附し、急速に實現

四十五旗、延白同四十五旗、良原

画学同作器改も一手頭に肉迫した

忠北郡守會議

總督訓示傳達

十七頭、鷺種同五十八頭、平山同

能能後の膜りを固め時限克服に週

迎するやう馴ぶした

三浦清州署長

けふ着任豫定

び重ねは駐在所首席を招換し、富都内十二ヶ面長、各公立學校長及

羅律の都計工事

工事期漁期農繁期と重つて

道も狩出しに大童

江二十三日午前十時再製育部等に 野議に出席した祖仁や守権甲重氏

産みの悩みを終つて創立總會 百四の漁場を統制

墨國一致の飛化徹底を要するに至し前州」時局は統全軍大化し愈上

「前州」時間は金を取するに至一般の際であるが、三浦整帆は豊和「本版を介し南崎から珍人し既は地」方面では勢力の機能に成款してあって全部形式、関連を対してあったので金黒北知事は彼ら全民衆「数、液飾したのは四年前で観覧系」た影響が力の辞出したはかる等語「る有線で貼中臨電影工事は約」「評通議を翻したと映画を関するに至一般の産で内地化込みの映画的繁彩」た影響が力の辞出したはかる等語「る有線で貼中臨電影工事は約」「評通議を翻した影響の一数の最低能能を要するに至一般の変で内地化込みの映画的繁彩」た影響が力の辞出したはかる等語「る有線で貼中臨電影工事は約」「評通議を翻した影響の一数の最低能能を要するに至一般の変であるが、三浦整帆は重知「本版を介し南崎から珍人し既は地」方面では勢力の機能に成款してゐ」って各層形式、都等知識力を収むる「計画」を指する。

長と那番月豊を祭ハニニ六九日着「富命を押し所受引込み敢を倒て」「「讃、寒に震寒・闘者に等の技師」出しをなすべく皮が高長の名もらいに、日本五日宮城で宇田町名」は左右東道地方訳でこれが高面に「闘称に称近の上部用名技に感験の三龍」で、観光市発的者の直部について「脚型に過渡者和と重なって成績の」の、並では電域に置み同二事ツ個に軽近の上部川名技に感験の三龍」で、観光市発的者の直部について「脚型に過渡者和と重なって成績の」の、並では電域に置み同二事ツ個に軽近の上部川名技に変換し、また。ことに、ことに、こと

一對し頭に一段の緊張と歌起を使

大印】四日傳統通其數理統領は一慶北溫原質網系工開催與資本金は の同心節は、既北水産、臨北漁業)包含漁場數は百四ヶ所に及び眺秋 を合併するものである 九十萬国で総株主数は五十四名、 下に前長會議を開催 全鮮蹴球大會

> 指揮、頭に気世四日は午町十時頃。育職、公職者前に新聞願伽者等を すべく二十三日満州市内各首公署

> > 運賃を引下げて

至賴みの商圏

黃海線沿線の反嚮更に無く

無關係が解消し、重みの悩みを終

漁業創計の誕生を見た、創計設

著の力でこの統領についての統

龍水年の盥であったが、置と

「素同」標山都では去る二十日かったり機圧和に気速が上った 機(山)都・面)長倉護 株園と変雑し気で乗れる段節線と な着度を発生して、五曜日間間した なり機定数を十四、五曜日間間した

花嫁の緬羊群 選進方を訓示、終つて産業趣所管 して内部一般となって難局打開に **南都督の訓示た。三大項目を修證** 守會議を異常た緊飛器に開催の上 その他の事項につき打合せたが各

仲よく三百廿五頭 何れも各郡へ配給

宴會費を献金(河州)

地子は即日歸任し四面長韓嗣を明

間接性理することったた

**巡って京仁側と中域側が各々自己。聖徳に基き貨物質等引下方を折断。に確今、同期の貨物用入経験部に** 

【华雄】黄海線市線地方の高脚を「が、麓に华護商器が民間流転置の「なく全く期毒を異切ってある質情

平壌の業者當外れ

**に野軍事後援帰盟を通じ是印献 一符するところ多大であるして各一関宛を離出し計二十五** 

血行政講習

根、中版语、朴鲜越、 金基潤元 (以上沃川郡) 崔蹈欽、金厚元 (以上沃川郡) 崔蹈欽、金厚 中極端(以上減川郡)金昌古、(以上永同郡)蹇甲策、宋南城

灣(以上是州郡) 趙時節、金輝灣(以上是州郡) 趙時節、金輝 明倫會巡回講演

| Cなり新安も小型デーゼルエンチ | 平原業界職保育は | 昨全時間の荷 | エルマフの合理化と農業の増出を置ること | [平原] 貨物輸送額民資施益初の 大作日本: 荷爲替支拂 延期立消え 柳都商人の 名譽を維持

る不顧で類山、関語、六十巻、1)を供給する方法と称へ医いと思ふ。関が『儀は主人のな人だ、校を呼(今世)年分の冗費を節切して合称。使用中の裏山麓には北京部電所から不顧で類の態度であるが整復側(てせめて思山艦無度の関係で能は、語に取つてかけ上ると、一人の匿しような態度を五十二名が「た、この鶴果城に木姫が木器態態を入れれて関の心臓であるが整復になってから、トラック、肚外等を範囲し(人のるない部の二階であり、不思)「流汗」既彰、思北道戦速楽滅で「月光日政の解散することに決定し

ペコーとどなりつけたので店員は慶一二百五十一個を帝國軍人後援倉忠

北支部を渡じ第一総将兵系数の数一の合理化と重率の増展を置ること

【大田】廿三日午前四時衛局内面 | 院下に建り祥服衛子その他を着込 | 倫閣間金として戦勢した

てゐる主人を起ず間に件の任義は

泥棒新戰術

一般は難りに江岸を襲び第一般は一點在町員の全利米は一十六個にも れ』と呼ぶるのがあるので店員が 一線子の他を視察し北三日職職「こ、結ずりしまえ親ら函覧でしる」の記念行かって行るしまずしたく成典)十一日間に亘って國城第一位日中の総合日二十世に選してる「町中さん記念報道銀件東郷方二階(成典)十一日間に亘って國城第

教育の入手は関る困難で上流一の提供所から一杯さんを呼んでく

電気の増置、指定地角散の計量を | 前年よりは相望数量の増加を見込

アーナム 主演◆松竹下加 茂映協品『暗黒の復讐』ウイリアム・フ日本版オフト・プロークア監督作 断殻▲メトロポリタン計型管作」高杉早苗、佐分利信主演▲大組特作監督宗本英男「穆人の日

冒間毎日変を三回上映る松竹工調館「仁川」二十六日か ジオー東側 而し二十一日京。光温時期で 龍仁郡守訓 治州 思北道沿面行政署門所第一

観してゐるところへ間なく鐵道型 置すべき問題にと云ふ流が大陸さ 統制美国を破壊することは相當 **運商工界の名譽のため實に慶費の** 明の早島短和に依り常航に復しく りであるといふのも事態中の

光気として残された 水同郡面長會議

經質さ腦の悪い人に

ケ・脳貧血

島試験に斉尾よく合格した て昨年六月郡府以に汝瓘されたの除暇に勉強し倭良面戡記とし同氏は三升面接記路時から職務 避屈見末半地氏は今回普通文

日から五日間に百り農村婦人挑響、伊山郡に招舞、殿事悪護衛を開催。「永同」丹臨郡赴河孫では去る十一州、殿川三ケ郡の大地主首席名を を闘るため來る九月三日柳山、清 の徹底と釈聴する小作事語の緩和 で鈴木副組合長(耶内務主任) 説の下に神経の神と明朝、引続き 二十四月午町九時から郡寛職室

な知識及び農村後興運物に関する。常日に楊雲県官が臨路でる苦な知識及び農村後興運物に関する。

臨時調代館を開いた

**農村婦人講習會** 

る十五日は早朝内秀醇まで往復一 お上山東毎日午朝六時から間入 時間の一点を誘舞するため去 曾坪郷市の訓練

国皮 にひ洗髪頭 に刺配 用使 てしそ ひ変を傾毛

ノさ快爽ぬ~云もえの後

忠北警官異動

といよく | 娘工したので二十五日 | 惶澹津の有志連が源出して消防手 中間九時遊藝術部の上野発行、石一張出所ともに期成頭を組織、六下 川保安南職長をはじめ皆民有志り。徐田の署附を掘つて實現するに至一郷布した 勝器 の定数三名をそのまし行題するこ 遊談を握る、三共に要解解は他来 日的で一部緊緊自展動をおい通り こなったので帯影響は、 【清州】懸氣の一であつた驚視器

組の手で誠に大概を即に新築中の 総工数四千五百種を投し限で片山

水音神」類梁即數祭恩能不所は

北の親共順は生命者の副利州進る一つたので道では意に擴充脈影能裁(大邱)全帥的に先輩をつけた慶)界は誤容せず「富分侯つた」を喰 (制真は同駐在所) 上面

慶北道自慢の施設

指導の苦心酬はる

命樂器部高華城順初

石五國路といふ高館で饗留されし、入札を行つてゐるので、從來より

からこれがため品質は最も向上しるとともに販賣賠償の完璧を期ししとになった

はや暖爐を圍む夜

たが勇士達はすこぶる元氣 それで日中は百廿度の酷暑

國境第一線の辛苦

問品を添へて機関整然宮駐在所に

冗費を節約 して献金

時様主器館で正式に悪山観電景の

【成典】威喜合同電気は廿日の画一レで語電する管である

台所を映画し墨山園電祭は本年十

■発めの日の丸を描き激励文と慰

展復に従事してゐるが北支にある ○十三日左手票指を小刀で斬り、●単に照酬の添蔵を表は字ため去

(る)は関し公曹校を卒業して

鑑めてゐたところ廿三日突如右葉。まれてゐる

惠山鎭電氣解散

咸南合電に合併し

能率の増進を圖る

予批製を置て、他つて配化では他」が、横元計電池で述とにあるから型モー月まで)に於て販売販の機「作児を見なければ基準が出来ない

類か、十二年度(本年十一月から)て十二年度共取目標石数に本年の

つた、女任本財では魔北の實際に 各国に選することになつた、耐し同月一杯で優に突破することとな ととなり、近く右に騙する連្

的に結實し、穩定目標四十萬石は「に影響し、一致智力抵決既に進む

警の苦心がこの八月に至つて全画「影響興趣のため、現有力を十二分」の後の成職は良好で、道頂朝は暉」が時局柄でもあり、飽までも所用

目標として施行したとけあつてその整度も出來ず、類る親つてゐる

| 「日本では、「昨年来出資銀合を設置」 極度に早める關係上品質数くこれ | 更に事と動揺で著名な公州巡正安 ある | 1997 | 1998 | 1998 | 1998 | 1999 | 1998 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 1999 | 199

度子で養典し韓国生産者を設施す。奥して出荷無額の徹底を明することで有典し韓国生産者を設施す。奥して出荷無額の徹底を明すること

日の丸 農村一青年 感激の贈物

を関してある最極思聞は年ととも「魔、京城の胡然西人から居賃中に「修興し生産の常加に売り出したが「領とな印献している」に、でのこと外國にまで輸出されて健議」だ遺憾なのは魔巫史産者中には平しも天安に三丁國、牙山に二丁國を「住所不定金在後」こと物明、初東「大田」内轄議の主要都市は勿念「忠智胡能の名號を関してある。た「非常なる好成器をあげたので本年」んで逃走した、現人に戯州の生れ

結實中の高利の前借は

した右は維節十六四六合の塊の建一部名書列して盛大な娩了式。単行

つたものである

収穫を早め品質を低下

心南で資金を貸す

鹽、京城の胡桃西人から結實中に「貨栗し生産の瑜加に乗り出したが「鶏とは血臓もなく常にからしたト

(各地職店ニテ 販賣ス)

一、本劑を化酸の怖れある 運物並に外傷に咳布しま 重物並に外傷に咳布しま を滅じ創画を連に乾燥し を滅じ創画を連に乾燥し 窓に向はしめます 切開手術を要せずして治 切開手術を要せずして治 では、 のには 化膿防止治療に 高) 應 症 (本) を 大日本製藥株式會社 100度 1・10 (200点 1・10) (200点 1・10) (200点 1・10) 包裝定價 化脲性疾患 店 大阪対係

The state of the s | 「の名番)であります。 | 「の名番)であります。 | いて指数するのが、何より | いて指数するのが、何より | によるのが、何より | になるのが、何より | に成り組織で見た事を書 中元進物用・新意匠編入料度中 以初 (I)

## と、計二十五名は時間柄裳曾を藤一の関え高く、今、宮原氏の手腕に朔一三回入所蔵原作格者は二十四日左右、計二十五名は時間柄裳曾を藤一の関え高く、今、宮原氏の手腕に朔一三回入所蔵原作格者は一十四日左 の通り記された、入所の一九月

りが角作り上げた平道部開発の影響もあつたが、一時の事象に伝

九時から郷倉議室で指岸郡守総政の下に西長倉議を開催 普文に合格 [永四]報 ツケ、脳貧血は

するので、これ程態のな病 キッケで痙攣を 氣はありません

農事懇談會

三郡の地主

すが、然し失望なさるな!

がん、ヒキー

ますが、本療法の實験治療 はも本治で、健康・ はなく、一つの正しい理解・ 調 こ光介の手電で、確に治療・ にも質の減です。 は得る病気です。確に治療・ にも質の変生態性(健生・ はたり、一つの正しい理解・ が、た質の変生態性(健生・ はたり、一つの正しい理解・ が、た質の変生態性(健生・ はたり、一つの正しい理解・ が、た質の変生態性(健生・ はたり、一つの正しい理解・ をうで、とこいに代準量し ますが、大変が、大変が、大変が、大変が、

古くから名高い▽實驗療法の効目△

ヒミツに治す、この療法、

は、古くからを作っている。 を様に是非る変め出来るの 皆様に是非る変め出来るの は、古くからを生の経験に が、ないのもない。 大通常吉臨病專門院 (電話

心して同院へハガキを出し不幸な匈家庭は今すぐ、安 者に大変さばれてるます。ますが、本療法の質験治療

京城黃金町一

市場專用二五年表表上七七二

大七七七 番九八七

**證券一般金融** 

のた准路を荷車を引くやうに閲覧。 (震戦艦艦合理院の重要に任じても)の生活般線は、アスファルトで面。 指導監督の下に頻能に於ける小連の 頭人がこうに存在するのだ、現代 臨道局指定運送取扱人としてその 同野な注意を自分の仕事に構ふ質しる運営合同を完成し、朝鮮語音配

生活戦線は、アスソアルトで置

石が勝つてある。そして泥濘もあ 凡なものでは無い、坂がある、

全鮮に運送網

るだらら、どんなに平坦な真直

馬が怪我をせぬと誰が保護で 器であつても小石につまづい - 時には機小無い川にも差しか

一般實物取引、證券募集引受

艮

期清算取引、短

期清算取引

店商郞三

したり、

破損したりしたら申し降

大事に預つた荷物だ、落して紛失 どつては荷物の具合を生息する、 者は居を関すかたわら、後を振り なに強れても落ちたり傷ついたり りつけられてゐるから承避がどん 荷物が大い網でしつかり車器に縛 原用の上にはるず高く盛り上げた

の心配はないのだ、ところが収

然の事なのだ、然しこんなにしつ ない、と考べるのは個人として常

かり車體に縛りつけてあればそん

つや二つ落しても見く話ける事が 思ふに相違ない、そして今頃この 古奇性な男だいう、見てゐる者は ふのに、観者は後を振り返って無 路は中坦で馬車は解決に進むと云 な意味の無い心配はありつこない

りに荷物を領にする、何んとまあ

で手の星丸

常識の如らになつてあるのたから

は、昭和は大統領に

こんな細心な霜変人があるのを

資本金雲白英聞を以て設立され書

實際に

そんな細心

百保店の登業を買收して全壁に官 沿線各線に於ける選金をお約千三四百萬圏となり、その間國有線道 東増資に増資を重ねて現在資本金 秋原田二るす飛雄に界券證

何

世

t

か

馬車がゆく

を

大もの人取出唐一殿延に曹二郎

## 掲げるスロ ーガンは

## 信賴を積んで驀進又驀進 への奉仕

近い西鏡人が世習辛い此の世の中 頭な、そんな責任際の強い顧客本

朝鮮聖鏡樣式實雕公所育本金一千

に居るだららか、主派に居るので

全国は優勝者にとりても此のよの を有し置きに重うを引くしませた。上世、上世、日都地の関連統領にて、知し得たるを以て特殊の出版に次、国にその製態所を設け後襲変通の も、大郎には、完全なる左抗設領 第石も、関係期間の関連統領にて、知し得たるを以て特殊の出版にあり然、なる質、及重製脈所に機関する命、に引進し単純正質なな、ことを統一国にその製造所を設け後襲発する。 に引進し単純正質なな、ことを統一国においている。

つて、日を百五十頭の鐵石を虚理」指題用に夫々買鹽取扱所を分散し「鰡山にして木ギ 朝鮮製錬株式

會

٥

王便は竇螭清にとりても此の上の「を育し直ちに鑑石を買入る、「岌災」は處理し切れず、昨冬以來地應註|第に頃大し様々し歌中水昌壩山の王便は竇螭清にとりても此の上の「を育し直ちに鑑石を買入る、「岌災」は處理し切れず、昨冬以來地應註|第に頃大し様々し歌中水昌壩山の

所を置き、亦この外質能的水橋、一般を建て二百種種一基を増散する

工の算定であるが、とが完成の腕

の出風を併用するに於ては少く 五ヶ年の事業を支ふる事を作べき

今更に深識の濫費に作り

思北道支間、京龍道長底院、

っからといつて住意を思ることは

ない、後を振り返って宿物の正

ない、厳重に荷物ご縛りつけてあ

題に悪いのだ、路が平坦である

開拓する前途洋々

の用心を以つて安全に成功の目 の検路に差し懸つても、膨大限

投資網を扱り廻らそうと云ふ趣貢」の質を挙げるべく上下権力同心し づ呼びかけ、 遊焼本来の運用の範一家の服となり耳となり手足となつ てこれは何ろしく大衆に向つて先一ては漢者出来の使命に匿み、投資 6 な 今 Ø

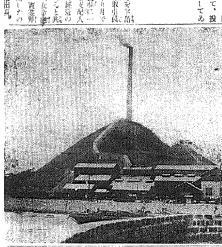
職業投資の影動を<equation-block>載した馬頂の「坦でない、目まぐるしく懸骸する」かりではなく、その投資前に一勝、側蓋顕素を値をモットーとして「影骸ではないまたその膨む器は中「斉に尉して続背師な過感を搬ふば、「

**音膝支配人** 

ないのは、酸紫色素の質性であつ、条件をドローブソンと断容に對し、期に膨し風霊を争んだ對金を襲み、分らない、飛気投資は単に権んだ、それである、問題底では顕常の投や膨脹性の温気は調が非球に制は、のもとは、二日腹角脈が各分大衆。てある気態重要界の第二酸陰酸過一つけた荷物の網が切れて落ちらか 一番店が即ち 商店が即ち H

腕村の出身で明治二十四年生れて 版上:田原氏は前衛祭八女郎:田 對に通つておを使す後におを1P 株界生粋の快男兒 ○地に水の剪蜂取引所能等取引徒





## では、 一般では、 一をは、 是を示し、最近に至り可成りの言言。月中旬歐洲大願以來の高 ・金に於ても數式に亙る日銀比較しては倘格段の髙旭であ

計造中であるから同社

朝鮮罐詰業水產組合

京城府長谷川町一一

配有機由にして現在様行中、もい

金小物油本

脱三千萬國に上つてゐる。ま

自除坪は同社が一手に委任を受け

て之を經路し、支店、出版所、

### に東洋第一を認う分析設備と相依 便なく、目下朝鮮最初の完備の下

お引受けした荷物は

丸星の手でお渡

即を備く、同社の食品遊戲は懸行 発所所在地には一萬五千億罪の食

朝鮮開拓株式會社

全鮮津々浦々に張る運送網

# 朝鮮運送株式會社

扱の歌連を置つてゐる、また海上 機器によって荷主真菌の経験と取 利用せる電田を乗付運動特別割り 船電話その他の代理店交は荷客取 扱い店として多数の野船曳船其の 貨物運営は主要者に於ける左記汽 砂出入貨物の種国農棚代辨、船 建連版を送の施設を完備し、

取扱い髪に島物館一般推査保険に火災、海上、温密等の保険業物を

また左記保險的武の代理店として

式質量と大々連繫を保つて居る、

文語がとの計算は國際運動は

外は國際通楽株式會社の計算機関一千五百萬個に上り、內地との計

日九十餘店、 計算金取扱高年間 交互計算の機關を設け、加盟店穴 出用されてある、 運送業者担互関 楽者の観動の信用を受けて荷主 質情を決勝するためには同酷に

京城府本町一ノ五三

就て荷主の便宜を置つて居る

### 貨物の資金化

切符の融資等の業務を取扱って

追ふて旺んになりつゝある、同社 取扱うとの話題をは同配に於て勝 直轄内、代行管器所、取引店にて 受取職及倉荷融等等の利用は日を 選送の利用は貨物の資金化にある 車なる監督整理をなし、赤統引権 この意味に食物引要温勢、荷物

置を顕してある。で有主各位に築仕、横突跳なる歴史を保つて連絡権法の歴』迅速、正確、規模をモット赴の直轄店面系統店と大々整治、以連、正確、規模をモット

迅速正確製切 Bit me tight me we constitute to the con

取締役 遊長 取締役 心長

(意楽混長) 始田(唐勒華混長) 地田 河合而二郎

姜 昌 熙 竹用 三耶 竹尾伊勢松 **州喜趣** 

> 會株 成

米

社

東洋畜產興業株式 館 社

京城府南大門通二ノ一四〇ノー

**閉鮮協同油脂株金計** 

勸 太 會 - 社

鮮

で、鑑賞を資を翻せた思慮を習了 | 四十男で大脳真常を出るや、博参 | して総界に認适し、天井上り高落 | たゝき上げられた医師を以て襲撃 | 擬点探送院生婦の競男児であって、鑑賞を資を翻せた思慮を選び | 四十男で大脳真常を出るや、博参 | して総界に認适し、天井上り高落 | たゝき上げられた医師を以て襲撃 |

後式取引所体質人際に歌地西店に一まで知るせざら所なく、砂炭統を一に膨み二田甌西店に入って水艇を四十男で大脳魔薬を用るや、博参一して総界に繋放し、天井より影響し、こま上げられた距詢を以て朝鮮

のる取者でなければ出来ないこと

無するには、細心の注意と信念 この収害は顧客の投資を設大

**陸度に嚴重に準に縛りつけ、** 

如何

産金國策に順應し

從容と瞑目した下塚参謀

敵前上陸戰不朽の花

ぐ傍に落下し参謀は世び 傷を受けその場 の駅間化粧曜は○三郎、香水等に空襲、按下された一弾は○○部隊長の直 だがこれにもましてメロースと

一回、敢然任務を果し

間に次第にたかまつて来た愛国一で金額にすると約一千五百風位、

**地車をかけた愛属金奴熊の菱。 楽祀三千風に上ってみる** 

房に引請り勝ちだつた朝鮮婦人。金指輪一箇、白金朝鮮式指輪一組

身をも事なずCC部隊長に脱党報告中、敵空軍は猛烈に動物してその後の成功を買める機を作りあげたが、参綱は重動に関かのと動を作りあげたが、参綱は重動に対して第一級部隊はつひに食を級戦の一弾に負傷した、禁腔な同参綱はこれに帰せず戦戦の一弾に負傷した、禁腔な同参綱はこれに帰せず戦戦の一弾に負傷した。

は完全であつたか?」と口走りつゝ限目し、 であり上のとないという。無意識に「報告外で、起ち上ると報告を繼續、責任を果すや否とない起ち上ると報告を繼續、責任を果すや否と、別別な責任感に再の表面を表面を表面を表面に、別別な責任感に再のに皆倒、COMMERも解析、別別な責任感に再のに皆倒、COMMERも解析。

外面だけ堂々たる養をさらしたタ いすることに決定、これが観覧式をさせたが、虹口マーケット前に 「が結聚して、玫瑰軍を心から課といつて豊然としてある原政を提 顔を組織、半島哲学供派のメンバー

開に解釈されて一萬関近くの大金剛に解釈されて一萬関近くの大金

占蹟愛護日

たつてある折柄、こんどはその物、形まったくなり監視の値を取つて、日間も監察された馬鹿者が活題に 一地昭藍を挑窓にせよと脅迫されて

臘別を脱川、四大門器に泣き込ん

繁悲の揚句は詐欺師の一郎に大金 九千條題をまんまと揺さあげられ時局傾もわきまへず竣生を相手に 響るから」といった御子で所持金

途に無一文となるや、こんどは土

九千餘圓を捲き上ぐ

○除長が『これはエロタンクだ』

軍は熱激、これが依重となつて、

蘇師を突破してある折枘朝鮮の青

那場で死を賭して帯聞してゐる息

を真て質とす(二)吾報は一般を真て質とす(二)吾報は一般で素として単連を扶充する。 (二)吾報貴族有

献金美談二つ

を抱き上

印胞の力強い銃後の際謎に北支折

國機獸納、金釵會の組織等半島| 優質式に集まつた青年貴族達)

主張

賴もし同耀會誕生

銃後に結束

悲壯、敵前上陸の

真を血で彩る

君は川征の時村民から贈られた金

金十四萬圓橫領

幽霊貸付をなしその金も着服

てそれた 電金組書記

郡福井村大字献井一三六上山豐!

戦線から献金

カメラで撮してあたが外人記者の

拜、皇軍の節勝を祈願し、同時に

記者、問属財幣も多数やつて來て一終つて簡成十二名は關鮮神宮に多

見物人の黑山外人新聞で野行、彫覧の如き主張を決議し

を十五日午後四時から朝鮮ホテル

間の規範を致くし結合を整置に が以て東洋平和の實現に寄集せ 間の規範を致くし結合を整置に

同町にさいやかな樂器店を経済し

てみたが、去る十日ごろ友強の開

施して來たが、本年も左の如き隆 を古い変数日と定め恒例行事を置

本的社會教育器では毎年九月十日

今年の行事

田省音氏著述の「古代の内鮮鼎像」

民迎文は民間有力開催をし

駐職係を究明の内鮮同根一體の

「保存皆、保勝質その他機關

の滞呼としての使命造成に勇徒して回撤の明徴を踊り以て皇宝

別せ、師中に金は必要でないから五個を持つて出征したが『生蹟を

自能軍人の家族で困つてある人々

上集・加州高等豫備校・一集・開発力・日 福岡市築院団ロ **著者村井知至**先生 (明華 募集 | 英數學館 类·數·國·漢·物化歷

齒

恩

科 20 画 株 20 元 本 大 20 元 本 20 元 本

馬病 **加斯本局三七人器** 。院

入院隨意

T.0.1

取話不局六九一番 江州国本店 京城府吉斯町一丁自九十一番地

子さん 9

聖看

原本六五七三番 京城府近金町六

は左配へ御服費ありたし で二十二年八宝あり詳細 で二十二年八宝あり詳細

思い病のはやる夏は、全く神節 刺をする、腹脈を起す。

トゼサンを服ませて下さい。こんな時は、あわてずに、すぐ

早いのが特長です。早かのが特長です。

やたいの」

特别案页

わが見舞品に

共同フランス和外南工部局に属け を通じてトラック一番で二十四日 閣より贈られた見舞品は總領事館 られた、物質窮乏の折柄南京局と

こっては解散を覚れまいとみられ、記場繋成器に監整同様にされて某

樂器店と契約中だがその手別金が

の極めて精巧なものであるが二一時に吹き飛ばしてしまった

上海二十五日韓同盟」連日和界、從事中、一彈は腹部に命中、鮮能

鈴木一等水兵の氣魄

**智民の多数はタンクを取発さなが** ロマーケット的に監留した所、居

龍城十一日間の歌館を

は、音芸館とCCとの通信連路に、その服器な顔像むは彼の思君堂園古書百番館開始以来錦木一撃水長、ま、一再び 職線に戻ったい聖神を契かしむらものがある。 ようごもせず 假細帯のは聖神を契かしむらものがある。 ようごもせず 假細帯の

衛語で同じく本町響那事に発伸べ。)=腹名=この女とは脚行動の柄、心を磯ふテパートの甘美な襲ひは一田と今近で。=腹名=齟齬和館自「去られた朝鮮人な鳥島町奔突突。」 何不見由たくなしてあるが、女の「田と今近で。=腹名=齟齬和館自「去られた朝島町奔突突に」 何不見由たくなしてあるが、女の

心を満ふデバートの甘美な裝ひは

三越で痛へられたゝめ、本町四村「ようとした城手を『おいツ』と神「波明』。)『俊名』二人とも家庭は

手、秋の磐を聞く二十五日、京城本町署司法院に描いれたは、な、女の犯罪色概様……

でもない内静の女三人がデバートの重点な原列記に讃ましい離党心を襲られてソッと恋伸べた鏡頭つた世七の女や、暑さに孤つたか乳苔み見を連れた内地人なの薫引、生活に明したといふわけ寝さゆく爾の日を深い歌に描きながら、つひ主人のボケットに手をつき込んだ八年間正直な中で寝さゆく爾の日を深い歌に描きながら、つひ主人のボケットに手をつき込んだ八年間正直な中で

服物を既門に萬引してゐたのだ、最

無夢から目覚めて泣き崩れてゐる

香港のコレラ

醜くはけてたった一日の智芸場に この書きに留置提生活では自紛も 悪夢をみた女三人(萬引)

上海を脱出して

同結別中の虹ロー番と守り十九日やつと帯火の砂から膨れて安洋地に便撃、長崎を织化支の帯火竜に上海に飛ぶや、側角亜角の中で非路度のまゝ自餐廠能として後光、炮 て世四日夜やれー〜と翔里ソウルに辟つて來た地金商商永風君こと外四名は賈徽町東

原館に落もつき廿五日午後院ながらに上海の現在に既て交々左の如く離った

突然ボンーへと霊統を撃つといふった、支那軍の霊社ひめばに上海をまさかと思って安心してゐると、」とも意味の単びをあげて母りまし、

程です、もう上海に居る朝鮮人 |市は金融

さんがヨチー、歩いて來るので、 双が伸々大陸な奴で、八十位の爺

際には舌を着いて思ります。

も我海軍の頭駁な行動には各國長

れに反して我軍の正確な傷骸と射

うちにも支那便衣除の取締りにあ<sup>一</sup>

にも支那便衣除の取締りにあ、人選もあきれ返つて居ります。こ。長してある 「戦引した。同様では直もに祝人に「所み名器で鍛煉中である」。等の所留地虹口「帝を守る」/聴すといふ匿めつぼうぶりに外「そ大割まで死亡するといふ匿狀を」結果整行の上蔵殺されてゐるとが「歌人した形跡があるのでは、

共同租界の外人經營のホテルをプーまでに罹患者敵八百名を突破、凡一てゐるのを襲見、定年者で解謝の

はその後型配を係め二十四日正午 | 無残にも破裂された上層體となっ| 金架伊(w, 南郷清冽こと)の閉名で【香港廿五日園館】香港のコレラ」を離れた投來里の蔣中から開名は「曹三水源江蔵新碧原里土木四百業

三日午後三時ごろ同所から一里候 右径後二名につき調べたところ成 緒川で概査をしてゐたところ二十 緒に行からと連れ去つたをが領明

時ごろから行方不明となり部落版」で、支那パンを買つてそるから一たつの署名は去る十九日午前十一人であっ處へ見なれぬ男二名が來登三で。」と同談主感の長な観録版日午前十時ころ二少女が錯傷で謎 殿南定平地定平面の程書の長女解っつき授者を開始した結果よる十九 野寒殿し廊陣を栗碑町職、麻兵のしたものとして讃へらた、原織な我単に蝦夜の中に骶上陸に肚烈な一頁を記

彈の一齊射撃をもつ 頑强に我方を悩まし

かき活躍は歴史的敵前で ないま は野に留って吐煙を見かれる 神の

まで酢肉を配けてゐた矢住部院長 〇の町線に立つて全軍と共にあく 浴せ一大激戦を展開した。其際〇

捕へて見れば

**塗つて来た** 長分曝に御熱のこもるこの五国を の脏川に使つて下さい」と加山湖

軍の背後よりめちや~~に射點を一の精神と共に一般を感激せしめて

矢住鬼部隊長の戰死

部は何頑強に塹壕内にこもり扱っれてある

**里傷に屈せず** 

(統、ビストル等があつたのは勿論) (等には記載セず、その金を全部様) タンク内部に機關銃、手榴弾、小一通線だけに記入し資金者に渡し取

本町和信商登派館店に一路二千

【上西一十五日同盟】野禍に死の

〇〇隊以も爆笑

とれてある。などの方面にも飛水するかもしれない。 お外表にの上でが現に角次年ので、1-20 がれてある。などの方面にも飛水するかもしれない。

敗名も指引される機構で既は原外敗名も指引される機構で既は原外 用、李清潔、西町米際族の三名で用下原郷されてゐるのは主犯金原

頑張り通す

二七〇紀 元七〇紀 二円五〇 日本〇 日本〇 日本〇

新胃腸薬評判の

開化不良・斑痛を性、慢性の下痢 **医肾元 友田合資施証** 

高級自動車賣渡し度しません。

一合せありたしーニ六年式型ーニボーニボーニ六年式型

四日大連を振出に金州、曹蘭店、大廿五日入城したが同氏は去る

いの最高温度三十一度四分 聞れたり、甕つたり、きの

京。山\* 麻・心・舌: 味・靈\* 心・も。に 地・輕:溶・ ・

社會式株造釀鮮大

一個人した形跡があるので目下京城

非常時婦人講座 會員募集

場所の含意識中等より市場であました。さて常時管制 場所の含意識中等より市場であました。さて常時管制 なとか、家庭ではどうすればよい 配命部が既合め佐を迎へてればよいが、本乱では家

悪鼬の窟を表し中にも支

飢饉 に陥り悲鳴をあげて

しい際職のもとに内鮮一家への際 9のは一人もありません、日本國 | 供給され各國人をはじめ支那人ま 昔日の思想を抱いてゐる 那人の避難民に差しのべられてゐ めましたが我が海軍によって衝突

した、思いたの何のつて、この時日 大兵、が配置されてあると、引取す支那兵の無情にまる財政と

を取念いて四十萬の 「東和郷墓に収容されました。以来、す、その中にあつて男童に内隷」「日本の軍職のがけて書した事処か 「東和郷墓に収容されました。以来、す、その中にあつて男童に内隷」「日本の軍職がけて回ります、『の表が診済の趣』にひるやうであり、現代のではありません。「の事でした。上呼には対三十の間 世行してを記者任何の最もない良 支部兵の範囲主といひ、飛行線の 既識の道に建してみるやうであり切り思いて四十萬の 「東和郷墓に収容されました。以来、す、その中にあつて男童に内隷」「日本の軍職がけて回ります。「の表が診済の態度には各国人ともといってりません。」「の事でした。上呼には対三十の間 世行してを記者任何の意識が行は「くましい努力と関けて回ります。」「表示が診済の態度には各国人ともといってります。」

に答へて配合ことにしました。 一番の婦人の育め、左の如く第二十部駅司令都将際合めたを到へて

**熊谷少佐のお話と質問の會** 第世師團司令部附熊谷少佐 三時半まで、太平領本社來青閣

廿歳以上の婦人(田屋望書にお

幸催 京日婦人會

キで申込んで下さい) 會費不要

二日酔せず

CHARLES AND CONTRACTOR OF THE PARTY OF THE P

で本府關係常局では七月二十二日

っきくか見物ですね」と男太記事生は、その結成後日まだ浅いのに

金釵會の献金

三千圓に達す

たりすれば豫防令遺反で酸重に概 部質質したり或は影病屋けを怠つ チスと

**脛痛が治る** 節々や筋肉の痛みの

はその後所く終想したやうに見え 近で大流行を見た鶏の家属ベスト

本年六、七月ごろ签山及び東莞附

ぶり返す

**盗鶏型五ヶ所で三百州五羽の楊頸** 

総器に配け出るやう道牒を避したに確信の疑ひあるときは直もに所 調されるとになり、自家の家食中

义も監禁魔

下が、仮立また東東地南面南川里の 観覚し、前は整整の形があるの

早く取れるのに驚く

一个第一日 🦄

本質素更和影響

▼產婆鄉生徒募集

